



# JSLAカンファレンス2026

2026年2月2日(月)  
大手町三井ホール

---

---



# JSLAカンファレンス2026

2026年2月2日(月)

## JSLA会長挨拶

日本ローン債権市場協会 会長  
株式会社三井住友銀行 ディストリビューション営業部長

佐武 康介

## 基調講演 ローンマーケットが目指すべき世界～近時のトピックに着目して～

金融庁 事業性融資推進室長

水谷 登美男 様

## テーマプレゼン① ～近時トピックのトレンドと見通し～「企業価値担保権」「LBO」「セカンダリー」

## テーマプレゼン② ～DX時代に知っておきたい“3つの論点”～「サイバーセキュリティ」「AI活用」「人的資本経営」

## 2025年度 JSLA活動報告

日本ローン債権市場協会 事務局

## 対談

日本ローン債権市場協会 会長  
株式会社三井住友銀行 ディストリビューション営業部長

佐武 康介

日本ローン債権市場協会 副会長  
株式会社みずほ銀行 シンジケーション部長

渡邊 修司

日本ローン債権市場協会 副会長  
株式会社ソリューションプロダクツ部長

木崎 聡

日本ローン債権市場協会 理事  
野村キャピタル・インベストメント株式会社 取締役  
ファイナンス・ソリューション部長

清水 比佐雄



# JSLAカンファレンス2026

2026年2月2日(月)  
大手町三井ホール

---

---

---

# ローンマーケットが目指すべき世界 ～近時トピックに着目して～

金融庁 事業性融資推進室

水谷 登美男 様

# 事業性融資推進法（企業価値担保権）、LBOローン及びセカンダリー市場について

---

2026年 2 月



金融庁

Financial Services Agency, the Japanese Government

## ▶ 金融行政の目標

金融システムの安定・金融仲介機能の発揮の両立等を通じ、  
企業・経済の持続的成長と安定的な資産形成等による国民の厚生を増大を目指す

## ▶ 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画

### ■ 令和4年6月7日閣議決定

#### 4. 金融市場の整備

##### (5) 事業性融資への本格的かつ大胆な転換

DXやGX等に伴う産業構造の変化が生じている中、工場等の有形資産を持たないスタートアップ等にとっては、不動産担保や個人保証なしに融資を受けることは難しく、また、出資による資金調達だけでは経営者の持分が希薄化するため、成長資金を経営者の意向に応じて最適な方法で調達できるよう環境整備することが必要である。

こうした観点から、金融機関には、不動産担保等によらず、事業価値やその将来性といった事業そのものを評価し、融資することが求められる。スタートアップ等が事業全体を担保に金融機関から成長資金を調達できる制度を創設するため、関連法案を早期に国会に提出することを目指す。

### ■ 令和7年6月13日閣議決定

#### 3. 中小企業等の成長に資する金融サービスの充実と多様な資産運用商品の提供

##### ③ 企業価値担保権付き融資の活用促進

企業価値担保権付き融資の制度が来年創設されることを踏まえ、プライベートクレジットの促進に向けて、具体的な契約のひな形の統一など様々な実務上の課題を整理することで、企業価値担保権付き融資の活用を後押しし、ベンチャーデットやレバレッジドローンなどの成長融資の活性化・市場化を目指す。

# 1. 企業価値担保権（概要）

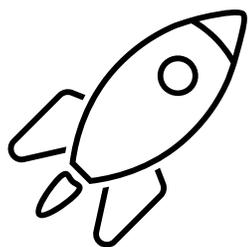
## ▶ 事業の将来性に基づく融資のための新たな選択肢（本年5月25日施行予定）



### 事業者と金融機関の 緊密な信頼関係を構築する

（＝将来性に依拠するための大前提）

- ✓ 担保目的財産は、会社の（一体としての）総財産契約上の地位、将来帰属する財産等が含まれる（7条）
- ✓ 事業者は、将来性に基づく融資判断の前提（事業計画等）を超える財産処分（事業譲渡等）をする際、企業価値担保権者と事前のコミュニケーション・同意が必要（20条）
- ✓ 企業価値担保権は、商業登記簿に登記（15条） [登録免許税3万円]



### 事業の継続・成長を支える

（＝将来性に依拠した融資の後押し）

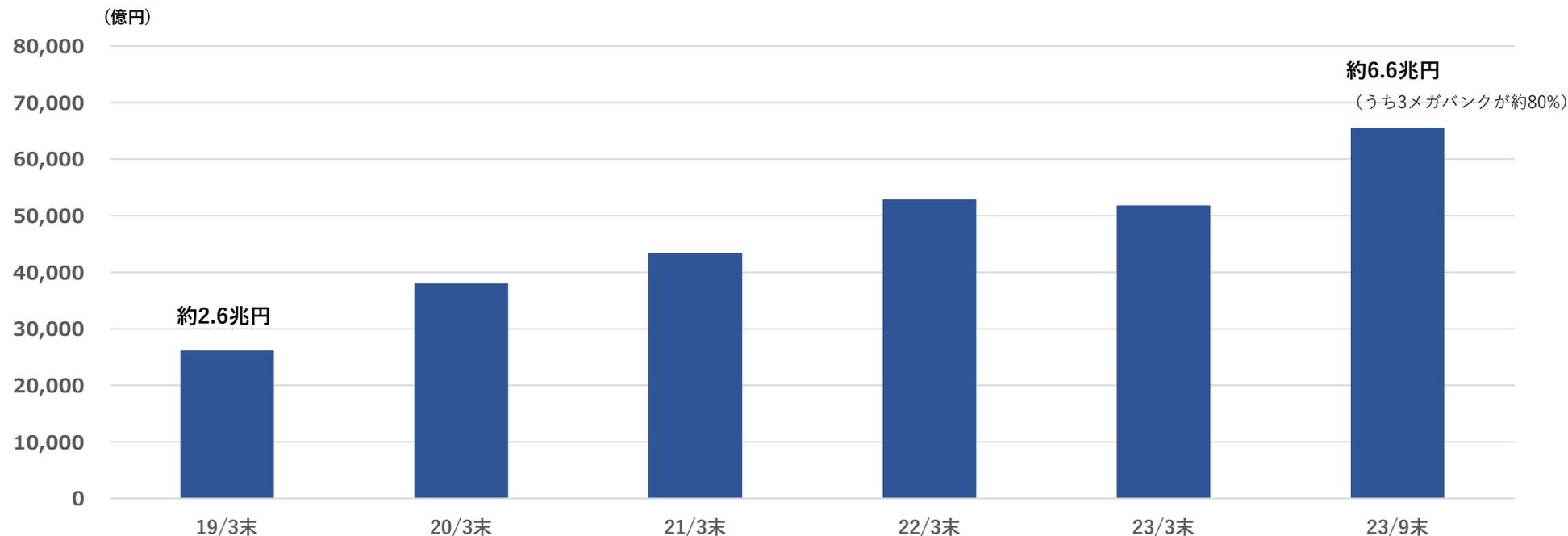
- ✓ 極度額の設定は任意（資金需要の増加にも対応可能）  
なお、借り手からの請求があれば、設定される（9条）
- ✓ 事業の継続に支障を来すような他の担保権の実行等に対し異議が可能（19条）（注）抵当権のような無剰余措置はない
- ✓ 担保権の信託・新たな信託業規制により、担保付シンジケートローンの組成・被担保債権の譲渡が簡易に（8条）

### 主な活用場面

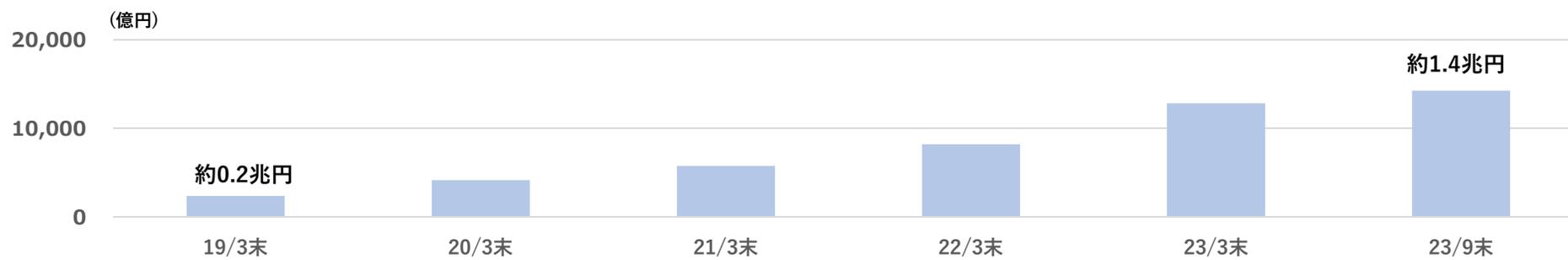
- ①ベンチャーデット、②中小・中堅企業融資、③再生融資、④LBOファイナンス・プロジェクトファイナンス

## 2. 国内LBO市場の動向（LBOローン残高の推移）

### <大手銀行※1>



### <地域銀行※2>



※1 大手銀行：三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三井住友信託銀行、りそな銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、農林中央金庫、日本政策投資銀行の合計9行

※2 地域銀行：地方銀行（全国地方銀行協会加盟銀行）、第二地方銀行（第二地方銀行協会加盟銀行）、埼玉りそな銀行の合計100行

（注）一部の銀行に回答が得られなかった項目あり

（出所）金融庁「大手銀行・地域銀行 国内LBOローンに関するアンケート調査結果」（2024年）

## 2. 国内LBO市場の動向（業界団体・金融庁の取組）

### 業界団体の動き

- 国内LBOファイナンスの課題に関する勉強会(事務局：全銀協)。2024年3月、報告書を公表。
- LBO市場の健全な発展のため、現状の課題と対応等（例：債権譲渡時の借入人承諾・担保移転手続の負担）について、意見交換。
- 報告書の公表後も、定期的に勉強会を開催し、足元では関連データの収集・開示に向けた取組を実施。

#### <勉強会のメンバー>

- (銀行) 三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、日本政策投資銀行
- (PEファンド) KKRキャピタル・マーケット、ポラリス・キャピタル・グループ、アント・キャピタル・パートナーズ、ベーシック・キャピタル・マネジメント
- (機関投資家) 第一生命保険、農林中央金庫
- (官公庁) 金融庁、日本銀行
- (事務局) 全銀協

### 金融庁の動き

- 国内LBOローンに積極的に取り組んでいる主要行等や地域銀行に対し、モニタリングを実施。
- モニタリングで把握した課題、国内LBOローンに係るリスク管理態勢の充実・強化に向けた対策を講じる上で重要な論点等について、広く参考とするため、2025年6月、レポートを公表。

#### <課題の例>

- ▶ リスク管理
  - ・ 規程・マニュアルの整備
  - ・ 入口審査（新規採上基準、事業計画の妥当性の検証、与信限度額）
  - ・ 期中管理（ポートフォリオ報告、劣化案件の振り返りと改善対応）
- ▶ 専門人材の育成・確保、ガバナンス

## 2. 国内LBO市場の動向（米国等との比較）

	米国等	国内
レンダー数	<p>多数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 機関投資家等も含まれる</li> <li>■ ネットテイクの極小化、小口分散が可能</li> </ul>	<p>少数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ シニアレンダーは<b>3メガが中心</b></li> <li>■ 相応のネットテイクを求める顧客要請が強く、また、セカンダリー市場未成熟の状態下での案件の大型化に伴い、<b>ローンが大口化</b></li> </ul>
セカンダリー市場	<p>成熟</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 引受後も売却が可能のため、アセットコントロールが容易</li> <li>■ 劣化時には、売却が有力な選択肢</li> </ul>	<p>未成熟</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 引受後、満期（5年から7年程度）まで保有することが前提</li> <li>■ 劣化時には、コンチプランの実行やスポンサーへの追加出資交渉等が対応がメイン</li> </ul>
外部指標	<p>多数（市場価格、シニアレバ比率等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部指標を用いたモニタリングが可能</li> </ul>	<p>少数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部指標を用いたモニタリングに課題</li> </ul>
融資条件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ シニアタームローン：期日一括弁済が多い</li> <li>■ コベナンツライト：多い</li> <li>■ 金利水準（例：CCC格）SOFR+4.77%（2025Q4）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ シニアタームローン：約定弁済部分が多い</li> <li>■ コベナンツライト：ほとんどない</li> <li>■ 金利水準（スプレッド）：概ね3%程度</li> </ul>

### 3. セカンダリー市場（米国の概要）

#### ▶ 米国のセカンダリー市場の概要（担い手・規模等）

シンジケートローン全体の貸し手の属性別シェア（平均）	
<b>銀行</b>	<b>43.7%</b>
（米国銀行）	（33.1%）
（米国外の銀行）	（10.6%）
<b>銀行以外</b>	<b>56.4%</b>
（CLOs）	（7.4%）
（Loan mutual funds）	（5.7%）
（Broker-dealers）	（2.8%）
（Hedge funds）	（2.1%）
（Insurance Companies）	（1.6%）
（Pension funds）	（0.8%）
（Private equity/debt）	（0.8%）

（単位：USD）	
シンジケートローン 市場規模 （2023年末） （注）コミットメント額	約6.4兆
借入残高 （2023年末）	約3.1兆  （注）レバローン（うちタームローン）は 約1.5兆（2025年6月）
流通市場年間取引高 （2022年）	約8,260億

### 3. セカンダリー市場（企業価値担保権の特徴）

#### ▶ 企業価値担保権の特徴

##### 従来

	(形態)	(課題)
(通常)	担保権者 = 貸し手	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 登記事項<sup>(※1)</sup>は担保権者 = 貸し手</li></ul> → 債権譲渡時に登記変更が <b>必要</b>
(信託の場合)	担保権者 (受託者)  貸し手 (受益者)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 担保権者は信託業法の<b>規制のすべて</b>に服する</li></ul> (注)登記事項 <sup>(※1)</sup> は、担保権者(受託者)のほか、貸し手(受益者)の指定に係る事項 → 債権譲渡時の登記変更は <b>不要</b>

(※1)登記は**各財産**で要検討

##### 企業価値担保権

	(形態)	(対応)
	担保権者 (受託者)  貸し手 (受益者)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 登記事項<sup>(※2)</sup>は、担保権者のみ</li></ul> → 債権譲渡時の登記変更は <b>不要</b> (信託目録も不要)

(※2)登記は企業価値担保権に係るもののみで足りる

### 3. セカンダリー市場（米国の市場環境（デジタルプラットフォーム等）のイメージ）

#### プライマリー市場（TLB） cf. Revolver, TLA, second lien

- 機関投資家向けのトランシェ（Term Loan B：第一順位担保・年1%返済/7年満期ブレット返済等の特徴）

#### 指数・参考価格・データ蓄積 cf. Shared National Credit

- LCD：S&P/LSTAインデックス・市場ニュース
- LPC：日次マーク・トゥ・マーケット価格を収集。CLOのNAV計算に使用。
- Versana：銀行発プラットフォーム。エージェント行の帳簿からローンの情報をリアルタイムで補足。

#### 取引

（例）Octaura（銀行発の電子取引プラットフォーム。シェアはまだ僅少）

- 見積もり依頼（RFQ）、買い手間の競争入札（BWIC）、売り手間の競争入札（OWIC）等の電子プラットフォーム。
- 発注管理システム（OMS）・決済システム（ClearPar等）との連携で、決済までの一貫自動処理（STP）も実現可。

#### 決済

（例）ClearPar（最大シェア。Par取引の決済はT+7、Distressed取引はT+20が目標）

- 売り手・買い手間のTrade Confirmation・Assignment Agreement・KYC/AML文書等の作成、確認・署名等の管理
- エージェント行への通知・同意取得状況等の管理
- 決済金額（購入価格、経過利息の取扱い、手数料、決裁目標未達時の制裁金等）の計算等

- **企業価値担保権は、**
  - ✓ **LBOファイナンスやプロジェクト・ファイナンスの実務にも親和的。**
  - ✓ **金融機関による適切な与信機能を維持しつつ、金融の円滑化のため機関投資家等との連携が必要な場面においても、有効な選択肢。**
  
- **リスクに見合った実効的なリスク管理態勢の構築が前提。各金融機関の経営体力及びリスクコントロール能力の範囲内で取り組むことが重要。**
  
- **金融庁は、信用リスク管理の高度化を促すこと等も通じて、LBO市場等の健全な発展、そして、企業・経済の持続的な成長への貢献を目指す。**

---

テーマプレゼン① ～近時トピックのトレンドと見通し～

# 企業価値担保権

長島・大野・常松法律事務所

月岡 崇 様

■ JSLAカンファレンス 2026

「近時トピックのトレンドと見通し」①

# 企業価値担保権

2026年2月2日

長島・大野・常松法律事務所

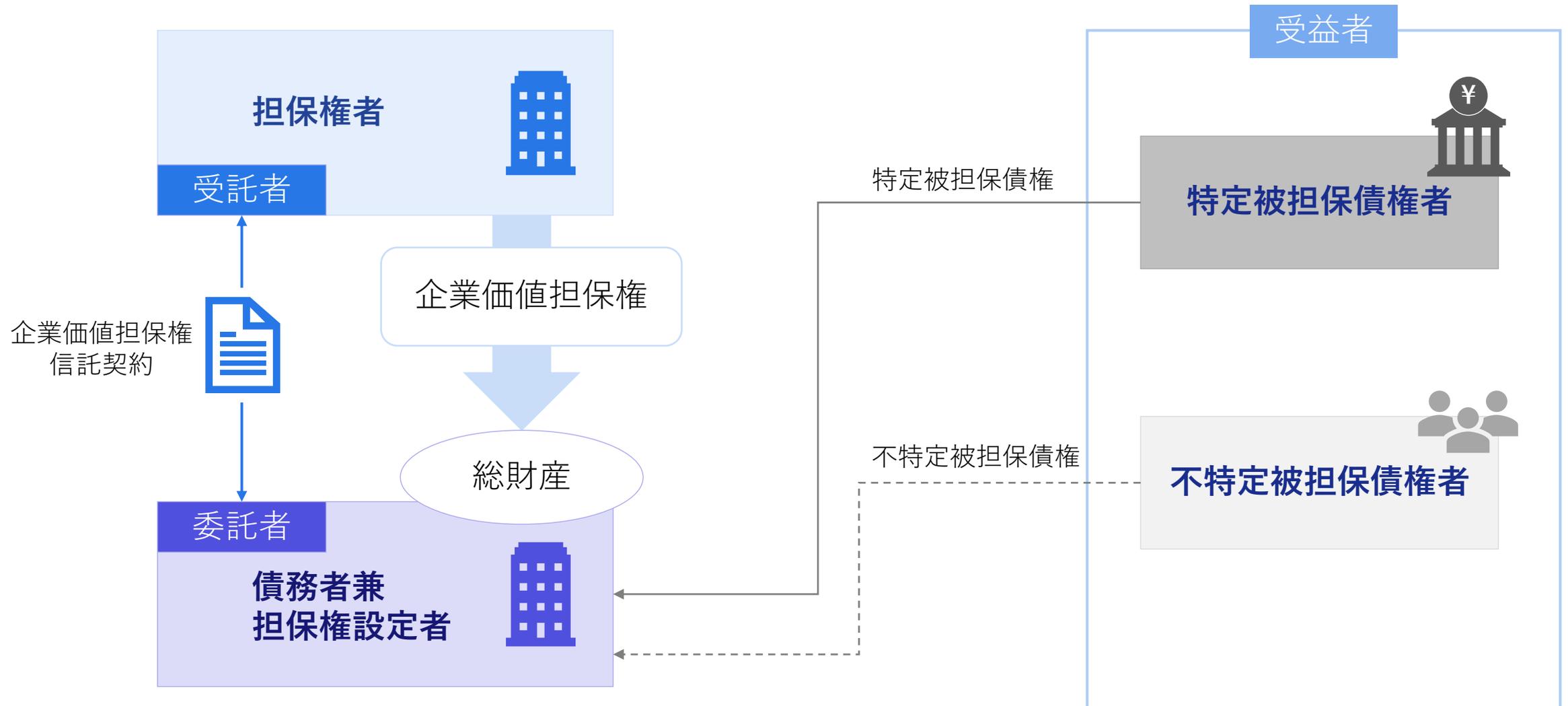
弁護士 月岡 崇



## 事業性融資の推進等に関する法律（2026年5月25日施行予定）

- 事業者が、**不動産担保や経営者保証等によらず、事業の実態や将来性に着目した融資**を受けやすくなるようにすることを企図
- 事業性融資の推進に関し、以下のもの等について定める
  - 基本理念
  - 国の責務
  - 事業性融資推進本部
  - **企業価値担保権**
  - 認定事業性融資推進支援機関

# 企業価値担保権の構造



# 企業価値担保権の主な特徴① - 担保目的財産



担保目的財産は**会社の総財産** = 将来キャッシュフローを含む事業全体の価値

- 「**将来において会社の財産に属するものを含む**」
  - 将来開発する技術にかかる特許権
  - 現在建設中の設備・発電所
- ノウハウ、顧客基盤等の**無形資産**



債務者の**事業の解体を抑止**するための仕組み

- 企業価値担保権を設定した債務者による、**通常の事業活動の範囲を超える**担保目的財産の**処分等**には、**企業価値担保権者の同意**が必要
- 特定被担保債権者は、企業価値担保権を設定した債務者の個別財産に、同一の融資債権を担保するための質権や抵当権等の担保権（**重複担保権**）を設定することはできるが、**実行はできない**
  - 対象となる個別資産の**借入人による処分**や**他の債権者による強制執行・担保権実行を防ぐ**ため、重複担保権の設定自体は許容
- 担保目的財産に対する**強制執行**や**担保権の実行・競売等**に対して、債務者の事業の継続に支障を来す場合、企業価値担保権者は**異議を主張**できる

# 企業価値担保権の主な特徴① - 担保目的財産（続き）



担保実行の際には**企業価値を維持**しつつ、**事業譲渡**による担保目的財産の換価が原則

- **管財人**を選任、**事業を継続**
- **労働債権**や**商取引債権**の**支払い継続**
- **裁判所**の許可を得て事業譲渡
  - 雇用の維持や取引関係の維持等の事情を考慮
- 配当は**融資の返済**の他、一部は不特定被担保債権留保額として**一般債権者等**へ

# 企業価値担保権の主な特徴② - 債務者による財産の使用・収益・処分

✓ 債務者は、企業価値担保権の設定後も、担保目的財産の**使用・収益・処分**ができるのが原則

- 債務者による事業運営

✓ 定款で定められた目的/取引上の社会通念に照らし、**通常の事業活動の範囲を超える**担保目的財産の**使用・収益・処分**には、**企業価値担保権者の同意**が必要

- 法文上の例
  - 重要な財産の処分
  - 事業の全部又は重要な一部の譲渡
  - 正当な理由なく、商品・役務をその供給に要する費用を著しく下回る対価で供給
- 違反の行為は原則として**無効**
  - 善意・無重過失の第三者には対抗できない
- 債務者の事業活動の実態・課題をタイムリーに把握し、必要に応じて事業計画の見直し等を支援していく上で、上記のような行為を事前にとらえることは重要

# 企業価値担保権の主な特徴③ - 経営者保証によらない融資



特定被担保債権についての**個人による保証**や**自宅等に設定した物的担保**に係る権利は**原則として行使できない**

- 経営者保証の弊害
  - 事業拡大への躊躇
  - 事業承継の障害
  - 事業再生の遅れ
  - 事業に対する金融機関の関心の低下
- **例外的に**権利行使を認められる経営者保証・物上保証の例
  - 事業・財産状況のレポーティングコベナント違反を**停止条件**とするもの
    - » **粉飾決算**
  - 事業の適正運営に関するコベナント違反を**停止条件**とするもの
    - » 経営者による会社財産の**使い込み**
  - 債務履行期において、事業・財産状況のレポーティングコベナントや、重要資産の処分禁止義務の**違反がない**ことを**解除条件**とするもの

# 企業価値担保権の主な特徴④ - セキュリティトラスト



## セキュリティトラスト（担保権信託）

- 企業価値担保権は、**企業価値担保権信託契約**により設定
  - 委託者：債務者・担保権設定者
    - » 物上保証は不可
    - » LBOの場合
  - 受託者：担保権者
    - » 貸付人による兼任も可
  - 受益者
    - » 特定被担保債権者：貸付人 – 融資債権の保全
    - » 不特定被担保債権者：一般債権者等 – 不特定被担保債権留保額（カーブアウト）
- 被担保債権を誰が持つことになっても、一貫して**受託者が企業価値担保権者**
  - 担保設定・対抗要件具備手続やセカンダリー取引における利便性

# 企業価値担保権の主な特徴④ - セキュリティトラスト (続き)



## 許認可関係

- **受託者**になるには**免許**が必要 (**企業価値担保権信託会社**)
  - **適切な制度運用**を確保するため
    - » 借入人に対する制度概要の説明
    - » 特定被担保債権者・不特定被担保債権者のための担保権管理・処分
  - **みなし免許**
    - » 担保付社債信託法の免許等
    - » 銀行等の金融機関は**届出**で足りる
- **特定被担保債権者**になるには**資格制限なし**

# 企業価値担保権の使いやすさ



担保目的財産は**会社の総財産**（将来において会社の財産に属するものを含む）

- 債務者が現時点で有形資産に乏しくても活用可
- 全資産担保との親和性（LBO、プロジェクトファイナンス）



**商業登記簿**への登記が効力要件・対抗要件

- 個別資産の積み上げ方式との対比



**セキュリティトラスト**という仕組み

- 担保設定・対抗要件具備手続やセカンダリー取引の**簡便**さ
- 受託者への信頼と（銀行等にとっては）比較的簡易な許認可手続
- **法的安定性**



金融庁によるサポート

- **企業価値担保権の利用を検討される場合は、いつでも（既に一部の金融機関がされているように）気軽に金融庁に御相談いただきたい**（金融庁「企業価値担保権に関するFAQ」）

# 企業価値担保権の活用場面

---

スタートアップ企業への融資

地域の中小/中堅企業への融資

事業再生・事業承継

M&A/プロジェクト・ファイナンス

# 事業性融資の観点から検討すべき融資契約上のポイント

事業性融資を推進するための、借入人・金融機関間の**緊密な関係構築**を可能にするための工夫



## コベナンツ、財務制限条項等を通じたモニタリング

徴求する情報・書類の範囲、内容、頻度

- » 計算書類、月次資料、事業計画等
- » 監査の要否

財務コベナンツの水準

- » 抵触の効果をどうするか
- » 財務コベナンツ開示との関係

業態に沿った  
KPI



## 事業計画の変更時の手続

- » 報告/説明/協議/承諾
- » 事前/事後



一定限度を超える担保目的財産の**使用・収益・処分**についての  
**事前承諾手続**の要否・水準

- » 借入人の規模、事業内容、事業計画等に応じて検討

# 事業性融資の観点から検討すべき融資契約上のポイント（続き）



## シンジケートローンの場合、 借入人を支えるのは誰か

- » 多数貸付人の定義
- » 意思結集の日程・ルール



## 経営者保証

- » 要否の判断
- » 必要な理由
- » 停止条件・解除条件の内容



## 重複担保権

- » 要否の判断
- » 重複担保権を設定すべき資産の範囲
- » 担保実行時のシナリオ

# 登壇者紹介 | プロフィール



## 月岡 崇 | Takashi Tsukioka

長島・大野・常松法律事務所 パートナー

東京弁護士会：1999年登録（51期）

☎ 03-6889-7193      ✉ takashi.tsukioka@nagashima.com

🌐 [https://www.nagashima.com/lawyers/takashi\\_tsukioka/](https://www.nagashima.com/lawyers/takashi_tsukioka/)

### 主な業務分野

バンキング（シンジケートローン、プロジェクトファイナンス、買収ファイナンス、セキュリティトラスト等）、信託や債権流動化等のストラクチャードファイナンス取引、証券発行やそれに伴う開示といった国内外のファイナンス取引、金融規制法分野を主に取り扱う。日系企業の海外進出支援、特にインフラ分野における海外展開支援も手がけている。

### 経歴

2004年            Columbia Law School 卒（LL.M.）

2004-2005年    Shearman & Sterling法律事務所（現A&O Shearman、米国New York）勤務

2010年-            長島・大野・常松法律事務所パートナー

### 近時の著作・論文

- 『政令・府省令等で明確になった点を確認 事業性融資推進法施行に向けた実務上の留意点』旬刊経理情報 中央経済社（2025年8月20日・9月1日合併号）
- 『スタートアップ・中小企業向け融資と企業価値担保権』金融法務事情 金融財政事情研究会（2025年8月10日号）
- 『スタートアップへの融資、取引先の債権は 事業性融資推進法の一般事業会社への影響』旬刊経理情報 中央経済社（2024年8月20日・9月1日合併号）
- 『財務コベナントの開示拡充に関する内閣府令の改正とローン契約実務への影響 —2025年4月から財務コベナントの開示が拡充、既存のシローン等への影響もあり—』NO&Tニュースレター（キャピタルマーケット/事業再生・倒産法）（2024年1月）

---

テーマプレゼン① ～近時トピックのトレンドと見通し～

# LBO

ベーカー&マッケンジー法律事務所

Gavin Raftery 様

**Baker  
McKenzie.**

JSLAカンファレンス2026

# 日本におけるLBOの現状及び想定されるトレンド

ベーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業) | 2026年 2月2 日  
パートナー Gavin Raftery

# 2025年日本のLBOマーケットにおいてみられたトレンド

1. 案件数の増加・案件の傾向

2. マーケット参加者の増加・多様化

3. ファイナンス関連契約における契約条項の変化

# 1. 案件の増加・案件の傾向



- アジア全体のPrivate Equityの案件の減少にも拘らず、2025年の日本におけるPrivate Equityの案件は増加傾向(2024年対比約30%増ともいわれている)
- 案件の種類として、事業承継やカーブアウトに加えて、2025年は特に非公開化案件が多くみられた
- Global Sponsorによる非公開化案件

## 2. マーケット参加者の増加案件の増加・多様化



- 日本におけるM&A案件／Private Equity案件の増加・拡大に伴い、海外のPrivate Equityによる日本進出・検討
- LBOファイナンス提供者／ファイナンス手法の拡大・多様化
  - 地方銀行引受・参加案件
  - メザニン・HoldCoファイナンス
  - 外国銀行・外国のプレイヤーの参加（特に2025年後半に多くの外国銀行による日本のLBOマーケットに対する強い関心）
- 2026年以降は外国銀行の引受・参加案件の増加が予想される

### 3. ファイナンス関連契約における契約条項の変化



- Global SponsorによるLBOファイナンス契約：
  - 英文契約かつ他法域の契約と類似する内容とする旨の要請
  - 外国銀行の引受案件では、Global Sponsorと当該外国銀行の間における他法域でのファイナンス案件が参考にされる可能性
- 主な視点：
  - 貸付実行の確実性 (Certain Funds)
  - 期中の対象会社事業の自由度 (Permitted)、モニタリングの軽減 (Info Undertakings)
  - Exitシナリオ

## 4. まとめ



- 2026年以降日本におけるLBO案件の増加・拡大に伴い、プレイヤー(PE及びファイナンス提供者)の増加・多様化が予想される
- プレイヤーの多様化に伴い日本のLBOファイナンスに係る契約の国際化(他法域のトレンドの反映・英文契約の増加)も想定される
- 他方で、日本と他法域のLBOマーケットの差異を認識することの重要性
  - 経済条件(Margin, Loan term, Financial Covenants)
  - リレーションシップバンキング
  - シンジケーション

# スピーカー紹介



**Gavin Raftery**  
パートナー

03 6271 9454  
gavin.raftery  
@bakermckenzie.com

## 登録

- 豪州ニュー・サウス・ウェールズ州（1998年）
- 豪州クィーンズランド州（1998年）
- イングランド及びウェールズ（2003年）
- 日本／外国法事務弁護士（2007年）

ファイナンス&プロジェクトグループのパートナー。また、グローバル・フィンテック・イニシアチブ及びグローバル・サステナビリティサービスラインのコアメンバーである。

オーストラリア、イギリス、日本の金融法務に経験を有する。Chambers、Legal 500、『International Financial Law Review（IFLR）』誌に、日本の銀行・金融およびフィンテック分野で活躍する優れた弁護士として掲載。

国内外の買収ファイナンス、プロジェクトファイナンス、サステナブルファイナンス、フィンテック、ベンチャー・キャピタル、金融サービス規制、証券化、その他ストラクチャード・ファイナンス案件、金融商品開発に従事。

国内外のクライアントに対し、金融取引及び規制問題に関して幅広いリーガルアドバイスを提供。

## 案件実績例

- アサヒグループホールディングスによるAB InBevのヨーロッパおよびオーストラリアにおけるさまざまな事業およびブランドの買収、ソフトバンクによるARM Holdings や Sprint などのグローバルな事業の買収、サントリーによるBeamの買収、Bain Capital、Permira、CVC、Carlyle、EQT、KKR、Apolloなどのグローバルなプライベート・エクイティ・ファンドによる日本での複数の買収など、1,000億米ドルを超えるクロスボーダーの日本関連買収の資金調達について、アレンジャーおよびレンダーにアドバイスを提供。
- 日本初のデータセンタープロジェクトである千葉県印西市における300メガワット超の大規模データセンターキャンパスの開発および資金調達のあらゆる側面について、AirTrunkにアドバイスを提供。
- 世界最大級の洋上風力エネルギー開発企業であるSSE リニューアブルズと、日本における洋上風力エネルギー開発プロジェクトを推進する新会社を共同設立するにあたり、パシフィコ・エナジー株式会社にアドバイスを提供。
- 米国、日本、シンガポール、オーストラリア、スペインの再生可能エネルギー企業に対し、日本、オーストラリア、マレーシア、インドネシアにおける50以上の再生可能エネルギープロジェクトの買収、開発、資金調達に関する法的・規制の枠組みについてアドバイスを提供。
- 米国、欧州、オーストラリアおよび中国のフィンテック企業に対し、日本における決済事業を設立・運営に関しアドバイスを提供。
- 米国、欧州、アジア太平洋地域などに拠点を置く様々な金融機関及びテクノロジー企業の日本におけるオンライン金融商品およびプラットフォームの立ち上げに関して、同各社にアドバイスを提供。
- 世界的自動車メーカーの日本の金融子会社に対し、日本における30件以上の取引で100億ドルを超える自動車ローン債権の証券化についてアドバイスを提供。

---

テーマプレゼン① ～近時トピックのトレンドと見通し～

# セカンダリー

森・濱田松本法律事務所

白川 佳 様

日本ローン債権市場協会

# セカンダリーに関する実務上の諸論点

---

森・濱田松本法律事務所 外国法共同事業  
弁護士 白川 佳

2026/2/2

MORI HAMADA

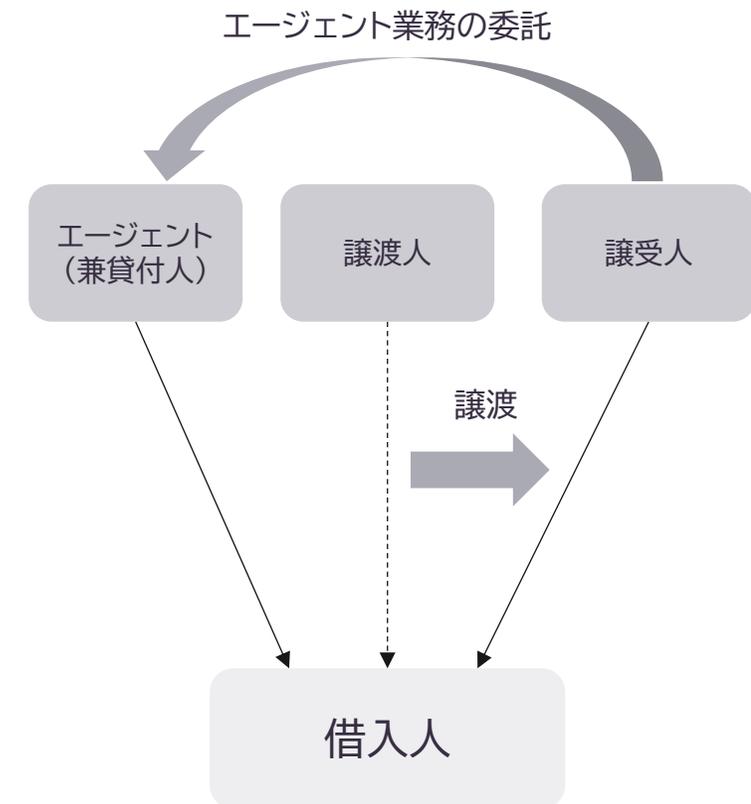
## 譲渡制限①

### ■ 民法上のルール

- ✓ ローン債権は原則として自由に譲渡可能(民法466条1項)
- ✓ 但し、当事者の合意により制限可能(同条2項以下)

### ■ 実務

- ✓ 借入人の承諾要否をめぐって交渉が生じることが多い
  - 譲受人の業種による限定:「適格譲渡先」(次スライド)
  - シンジケーション期間中と完了後の取扱い
  - タックスグロスアップが生じる場合の取扱い
  - 期限の利益喪失事由が生じた場合の取扱い



## 譲渡制限②

### ■ 適格譲渡先

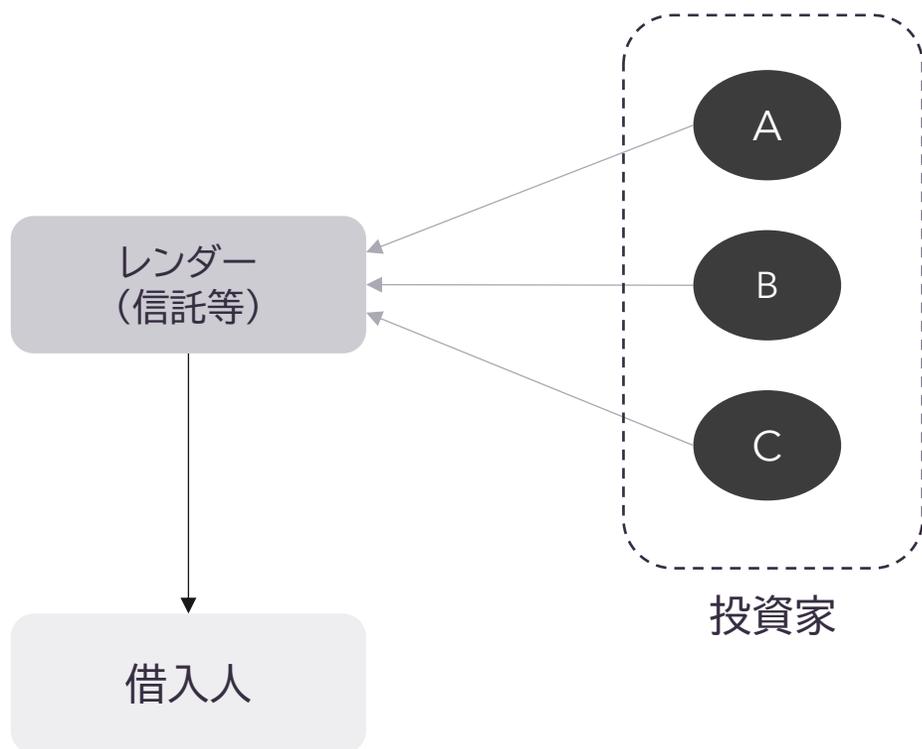
#### ✓ 業種による限定を行う場合の例(LBOの場合)

①	第一種金商業者・銀行・保険会社・信用金庫等の金融機関
②	リース会社
③	[貸金業者・債権回収業者(①の子会社)]
④	[既存レンダーが組成したデットファンド]
⑤	[同等の信用・投資実績を有する投資家]
⑥	借入人とエージェントが認めた者

#### ✓ ホワイトリスト方式・ブラックリスト方式による個社名の特定

#### ✓ ディストレストファンドやヘッジファンド、スポンサーの競合ファンドの除外

# 譲渡と証券化



## ■ 適格譲渡先でない投資家も参加可能

- ✓ 信託銀行であれば問題ないケースが多い
- ✓ 信託以外のSPVはハードルが高い

## ■ 意思結集時の問題点

- ✓ 背後の投資家間の意思の不統一
  - レンダーによる不統一行使を認めるか
  - レンダーごとに賛成／反対のみを認めるか

→投資家間での多数決等による意思統一の仕組み  
(信託契約内で柔軟に調整可能)

## ■ 守秘義務条項との関係

- ✓ 背後の投資家まで開示可能になっているか

# 譲渡と担保権の移転

## ■ 根担保権の移転に伴う種々の問題

### ① 準共有方式の根担保権の移転

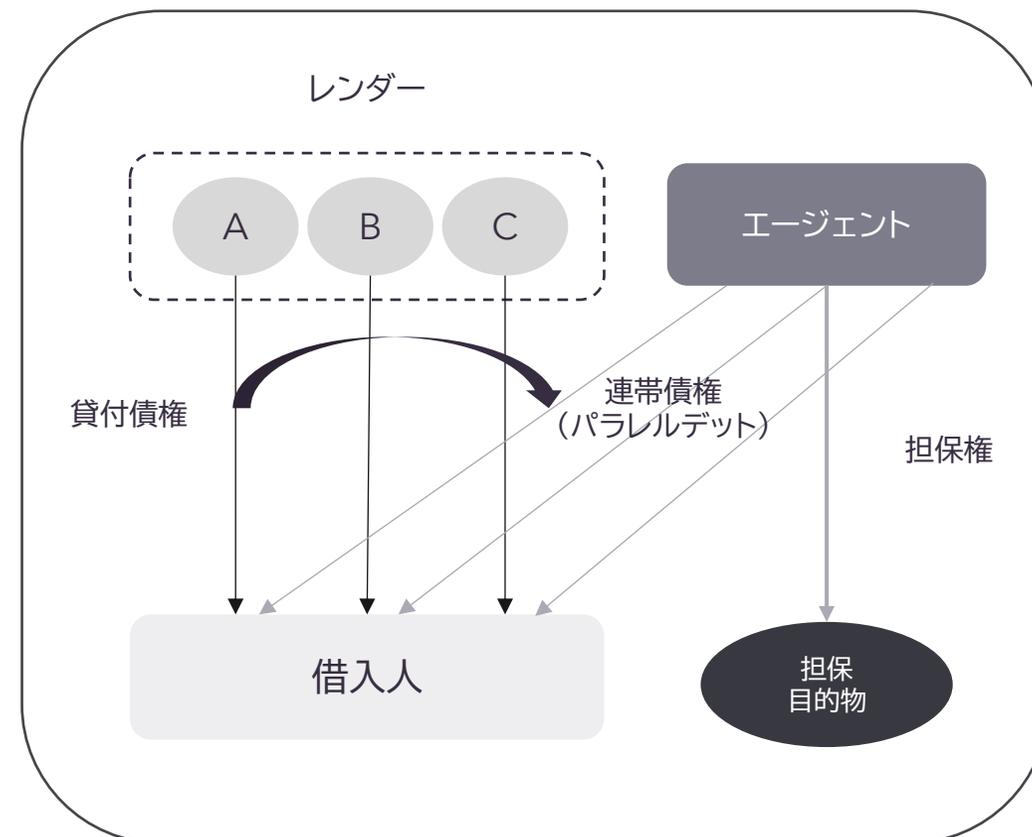
- 一部譲渡の場合、すべての根担保権者が一体として根担保権を譲渡する必要

### ② 被担保債権の範囲の変更

- 譲受債権を被担保債権に加えるための被担保債権の範囲の変更が必要

## ■ 近時の海外のローン契約では パラレルデットが利用される事例も多い

参考:パラレルデットの構造



# Lawyer Profile



パートナー

## 白川 佳

Kei Shirakawa

第二東京弁護士会所属

ニューヨーク州弁護士会所属

Direct 03-6266-8916

Email kei.shirakawa@morihamada.com

MORI HAMADA

### ■ 主要な取扱分野

大規模なLBOをはじめとして、複雑かつ先端的なローン取引に多数関与しています。

また、洋上風力発電・蓄電池を中心として、再生可能エネルギーを利用した発電所の開発事業やプロジェクトファイナンスについて豊富な経験を有します。

### ■ 著作・論文

- 『詳解 シンジケートローンの法務』(きんざい、2015年、共著)
- 『インフラ投資— PPP/PFI/コンセッションの制度と契約・実務』(日経BP、2019年、共著)
- 『M&A法大系 第2版』(有斐閣、2022年、共著)
- 『発電プロジェクトの契約実務[第2版]』(商事法務、2023年、共著)
- 『金融機関の法務対策6000講 第IV巻 貸出・回収編』(きんざい、2022年、共著)

その他著書・論文多数

### ■ 経歴

- 2007 東京大学法学部卒業
- 2009 東京大学法科大学院修了
- 2016 ハーバード大学ロースクール修了
- 2016 Sidley Austin法律事務所(NY)にて執務(-2017)
- 2024 東京大学法学部 非常勤講師(民法)(-現在)

### ■ 受賞歴

- Chambers Asia-Pacific 2026: Banking & Finance (Band 4)
- IFLR 2025: Banking and finance (Highly regarded)
- The Best Lawyers in Japan™ (2026): Banking and Finance Law, Energy Law
- The Legal 500 Asia Pacific 2025: Banking and finance (Next generation partners)

**MORI HAMADA**

Value. Growth. Impact.

---

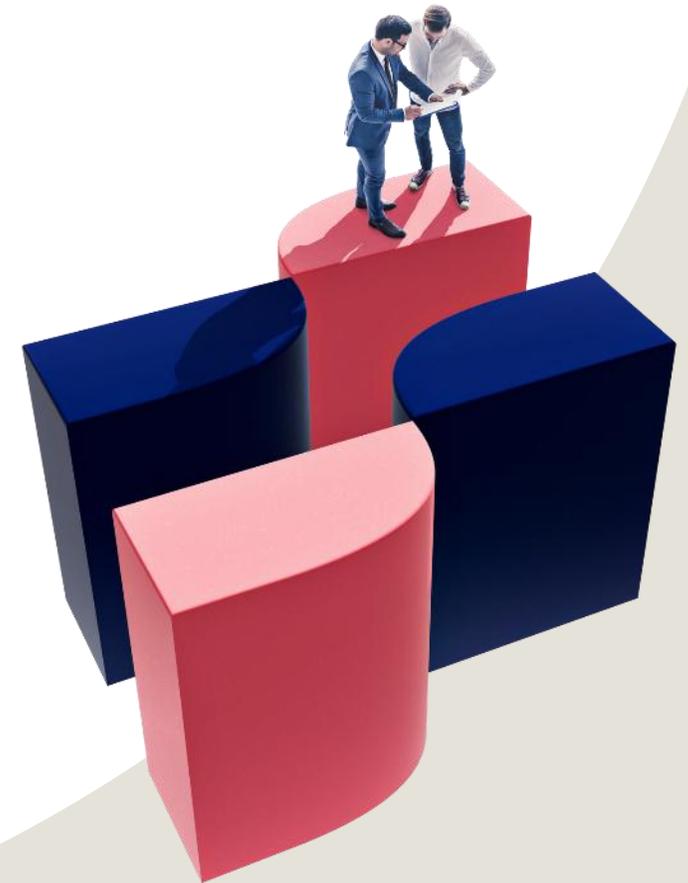
テーマプレゼン② ～DX時代に知っておきたい“3つの論点”～

# サイバーセキュリティ

キヤノンITソリューションズ株式会社

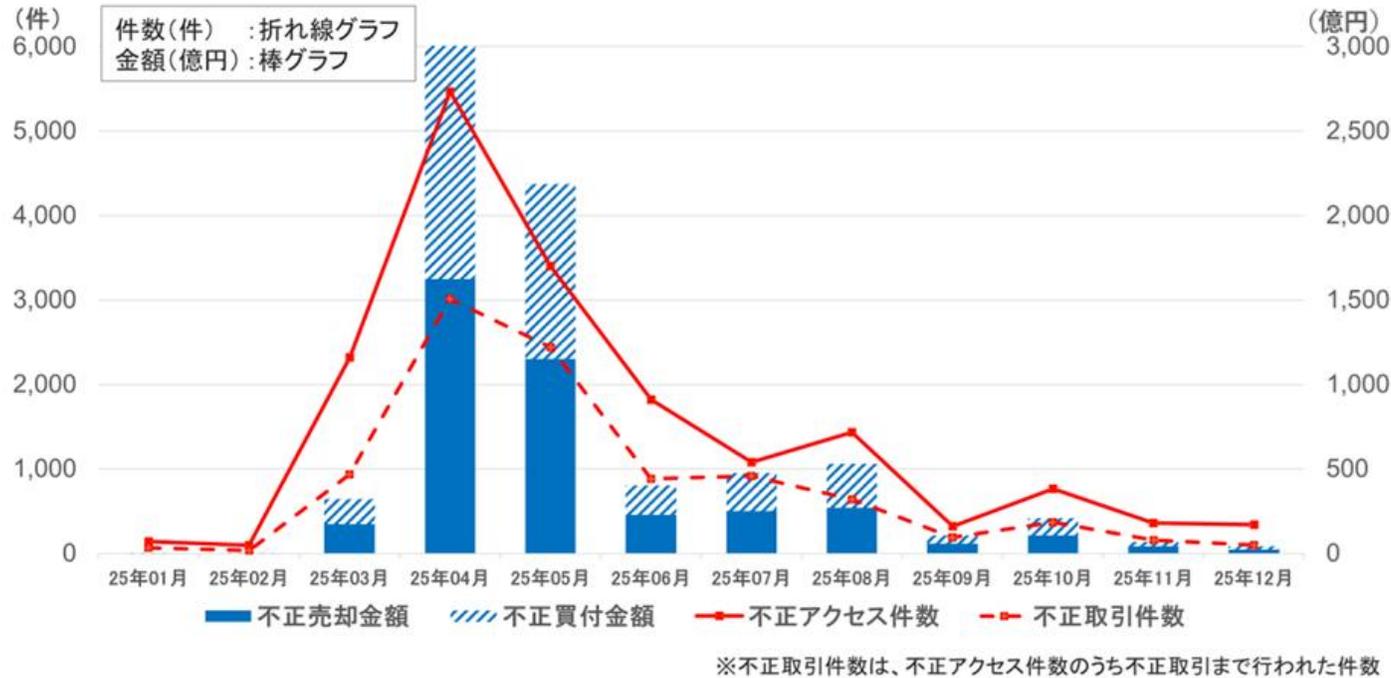
西浦 真一 様

# 金融業界を狙う セキュリティ脅威の動向



キヤノンITソリューションズ株式会社  
サイバーセキュリティラボ  
西浦 真一, CISSP

# 2025年、証券口座への不正アクセス・不正取引被害が急増



3月以降、不正アクセスが急増

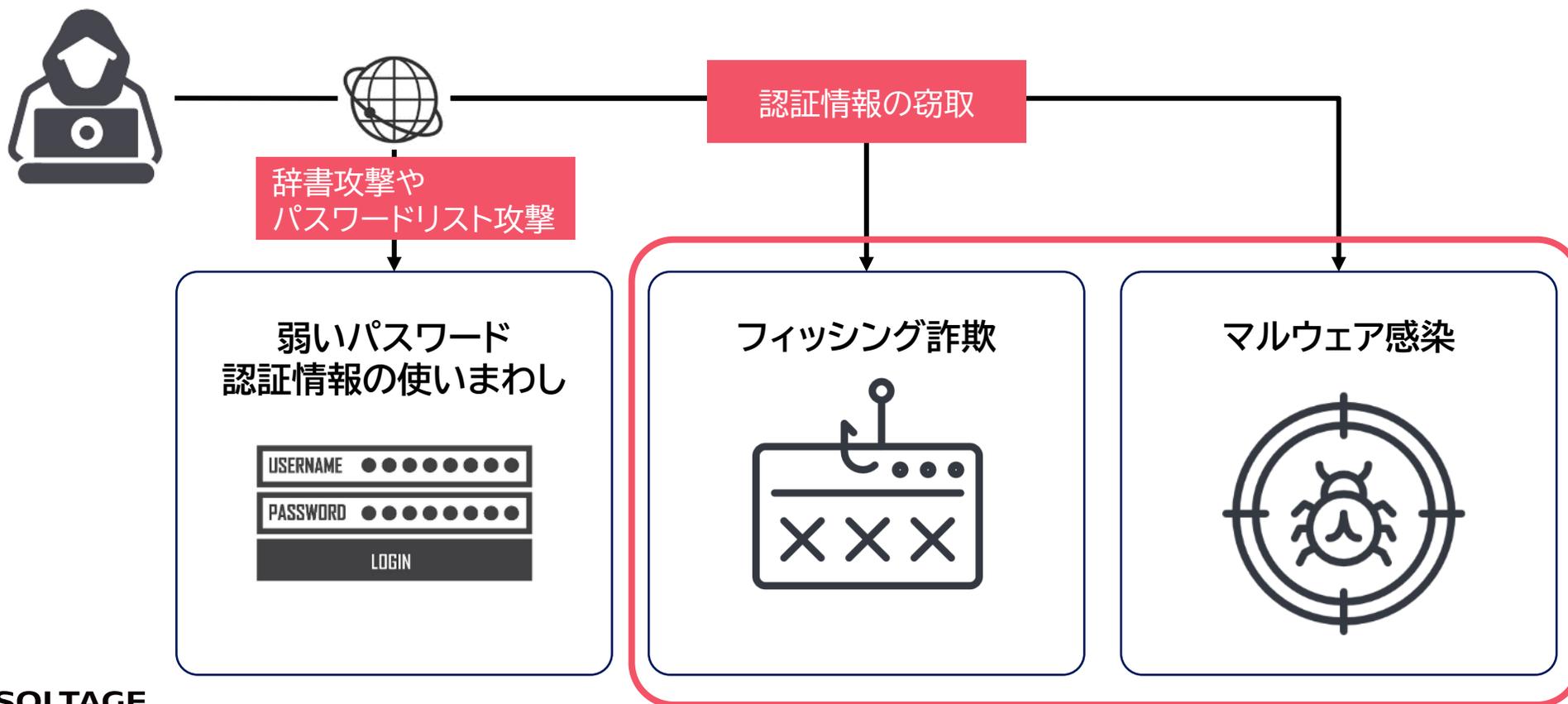
2025年における不正取引件数は合計9,757件

不正取引が発生した証券会社数(社)

25年1月	25年2月	25年3月	25年4月	25年5月	25年6月	25年7月	25年8月	25年9月	25年10月	25年11月	25年12月
2	2	5	10	16	7	6	7	7	8	7	7

# 考えられる主な原因

脆弱なパスワードが設定されたアカウントへの攻撃のほか、マルウェア感染やフィッシング詐欺による認証情報の窃取が考えられる



# フィッシング詐欺

実在する組織を騙って、  
個人情報(アカウント認証情報など)を詐取すること

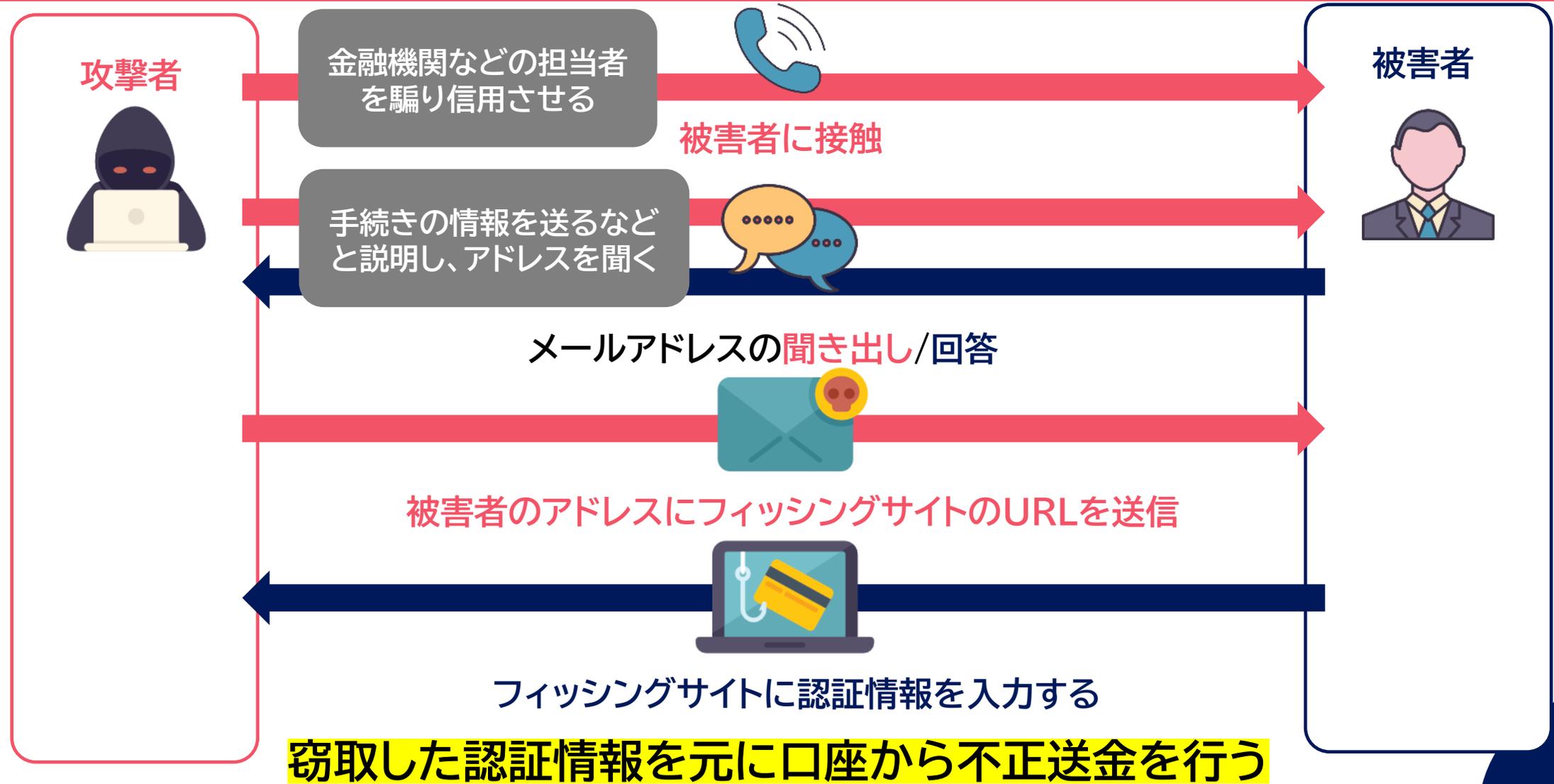
サービス提供元を装ったメールやSMSを送りつけ、  
貼り付けたリンクをクリックさせて偽サイトに誘導。  
偽サイトに入力した情報  
(クレジットカード番号やアカウント情報など)が盗まれる

フィッシング対策協議会が公開する緊急情報でも  
証券口座への不正アクセスが増加した  
4月から5月を中心に  
証券ブランドを装うフィッシングメールの警告が増加

## フィッシング対策協議会が公開した緊急情報(2025年)

- 2025年	
2025年12月04日	みずほ証券をかたるフィッシング (2025/12/04)
2025年12月03日	ローソンチケットをかたるフィッシング (2025/12/03)
2025年12月02日	OpenAI (ChatGPT) をかたるフィッシング (2025/12/02)
2025年10月23日	宝くじ公式サイトをかたるフィッシング (2025/10/23)
2025年10月09日	日本郵便をかたるフィッシング (2025/10/09)
2025年09月22日	国勢調査への回答依頼をよそおうフィッシング (2025/09/22)
2025年09月05日	Kyash をかたるフィッシング (2025/09/05)
2025年08月29日	GMOあおぞらネット銀行をかたるフィッシング (2025/08/29)
2025年08月06日	SMBC日興証券をかたるフィッシング (2025/08/06)
2025年07月31日	アコムをかたるフィッシング (2025/07/31)
2025年06月16日	岩井コスモ証券をかたるフィッシング (2025/06/16)
2025年06月16日	大和証券をかたるフィッシング (2025/06/16)
2025年05月21日	PayPayカードをかたるフィッシング (2025/05/21)
2025年04月30日	GMOクリック証券をかたるフィッシング (2025/04/30)
2025年04月21日	三菱UFJモルガン・スタンレー証券をかたるフィッシング (2025/04/21)
2025年04月09日	東京ガスをかたるフィッシング (2025/04/09)
2025年04月09日	ANAをかたるフィッシング (2025/04/09)
2025年04月09日	LINEをかたるフィッシング (2025/04/09)
2025年04月08日	松井証券をかたるフィッシング (2025/04/08)
2025年04月01日	野村證券をかたるフィッシング (2025/04/01)
2025年04月01日	楽天証券をかたるフィッシング (2025/04/01)
2025年04月01日	SBI証券をかたるフィッシング (2025/04/01)
2025年03月31日	マネックス証券をかたるフィッシング (2025/03/31)
2025年03月05日	Appleをかたるフィッシング (2025/03/05)

# 次々登場する新たな手口: ボイスフィッシング(ビッシング)の概要



# マルウェア感染

## 情報窃取型マルウェア(InfoStealer)

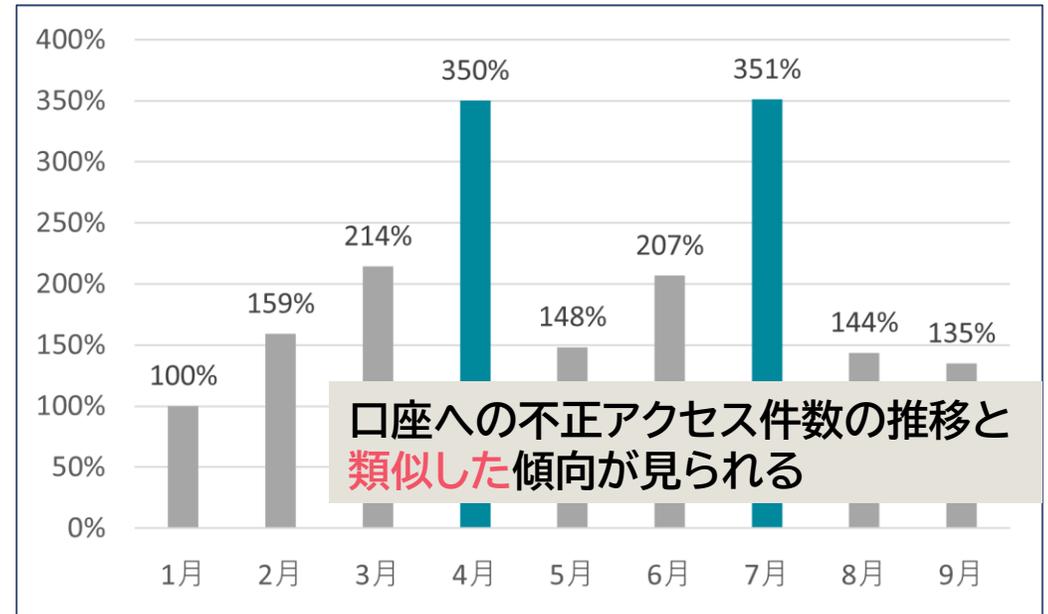
感染した端末から  
ユーザーの個人情報や認証情報を  
盗み出すことを目的としたマルウェアの総称

- インフォスティーラーが盗む情報の一例
  - PC内の文書・画像ファイル
  - ブラウザに保存された認証情報
  - PC画面のスクリーンショット  
(ex. Web会議の参加者の顔写真など)

一度感染を許してしまうとPC内に潜伏し、  
継続的にPC内の情報を盗み出す

⇒ 証券口座・ネットバンキング・仮想通貨ウォレットに対する  
不正アクセスに直結しやすい

ESETによるインフォスティーラー検出数推移



\* 検出名に「Spy」が含まれるものを抽出  
厳密にインフォスティーラーのみに絞り込んだ統計ではありません

# 代表的な感染経路: ClickFix

偽のCAPTCHA(画像を用いた認証)を表示し、  
利用者にクリックや情報入力などを促す

指示に従うと、攻撃者が用意したコマンドが実行

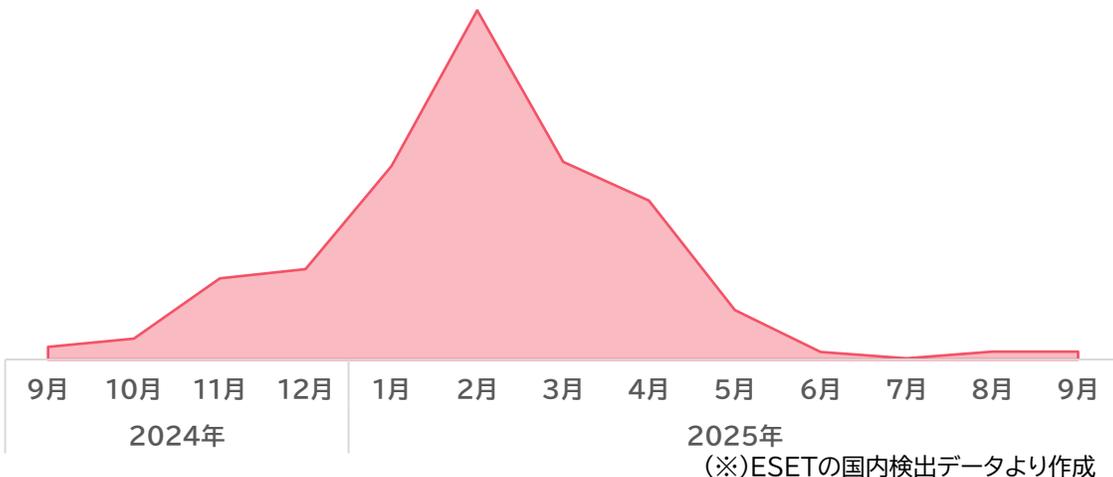
## ■ 想定される被害

- マルウェア(ex. LummaStealer)への感染
- ユーザーID、パスワード等の情報流出、  
アカウントの乗っ取り
- 攻撃者にPCを不正に操作される  
(スパムメール送信、DDoSへの加担)  
など



ClickFix - 遭遇時の表示例

HTML/FakeCaptcha の国内検出数推移(2024年9月～2025年9月)



# ClickFix – 被害が発生する流れ

Webブラウジング中に  
CHAPTCHA認証に遭遇

私はロボットではない



**Cloudflare WAF**

ポット、フィッシング攻撃、悪意のあるアプリケーションから保護するためです、以下の検証手順に従ってください。

**Step 1**  
Windows + R をクリックして「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスを開く。

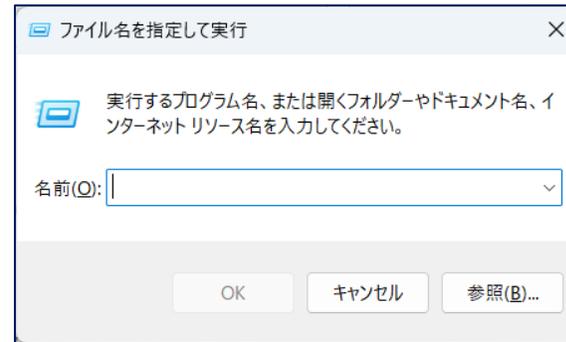
**Step 2**  
インターネット接続を安全に確認するにはを押してください。CTRL + V をクリックして「Cloudflare」を貼り付ける。をダイアログボックスに入力する。

**Step 3**  
最後に Enter へのインターネット接続を認証すると、自動的にウェブサイトにリダイレクトされます。

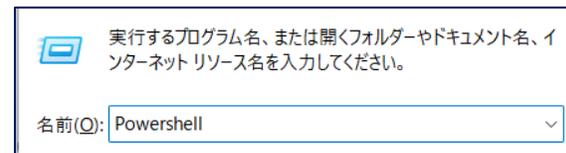
●●● 手動検証の処理待ち...

「認証のために、  
次のキーを入力してください」

① Windows + R



② CTRL + V



③ Enter

攻撃者の  
コマンド実行

被害  
発生

# 対策が求められる現状

金融業界は金銭に直結しやすく、攻撃者から狙われやすいため、セキュリティ対策の強化や利用者への注意喚起の要請が多い

- 金融分野におけるサイバーセキュリティに関するガイドライン
- 法人口座及びインターネットバンキングの利用を含む預貯金口座の不正利用等防止に向けた対策の一層の強化について

など

## 金融分野におけるサイバーセキュリティ強化に向けた取組方針(Ver. 3.0)

～サイバーセキュリティを確保し、安心・安全かつ利便性の高い金融サービスの実現へ～

### サイバー空間の変化

- 国家の関与が疑われる組織化・洗練化されたサイバー攻撃や、国際的なハッカー集団等によるランサムウェア攻撃の多発
- デジタル化の進展による金融サービスの担い手の多様化と、キャッシュレス決済などの連携サービスの進展
- クラウドサービスをはじめとした外部委託の拡大、サプライチェーンの複雑化・グローバル化等によるリスク管理の難度の高まり

### 新たな取組方針(以下、5項目)

#### 1. モニタリング・演習の高度化

- 金融機関の規模・特性やサイバーセキュリティリスクに応じて、検査・モニタリングを実施し、サイバーセキュリティ管理態勢を検証する。共通の課題や好事例については業界団体を通じて傘下金融機関に還元し、金融業界全体のサイバーセキュリティの高度化を促す。特に
- ✓ 3メガバンクについては、サイバー攻撃の脅威動向の変化への対応や海外大手金融機関における先進事例を参考にしたサイバーセキュリティの高度化に着目しつつ、モニタリングを実施する
  - ✓ 地域金融機関については、サイバーセキュリティに関する自己評価ツールを整備し、各金融機関の自己評価結果を収集、分析、還元し、自律的なサイバーセキュリティの高度化を促す
  - ✓ サイバー演習については、引き続き、サイバー攻撃の脅威動向や他国の演習等を踏まえて高度化を図る

#### 2. 新たなリスクへの備え

- ✓ キャッシュレス決済サービスの安全性を確保するため、リスクに見合った堅牢な認証方式の導入等を促す(セキュリティバイデザインの実践)
- ✓ クラウドサービスの安全な利用に向けて、利用実態や安全対策の把握を進めるとともに、クラウドサービス事業者との対話も実施

#### 3. サイバーセキュリティ確保に向けた組織全体での取組み

- ✓ 経営層の積極的な関与の下、組織全体でサイバーセキュリティの実効性の向上を促す(セキュリティ人材の育成も含む)

#### 4. 関係機関との連携強化

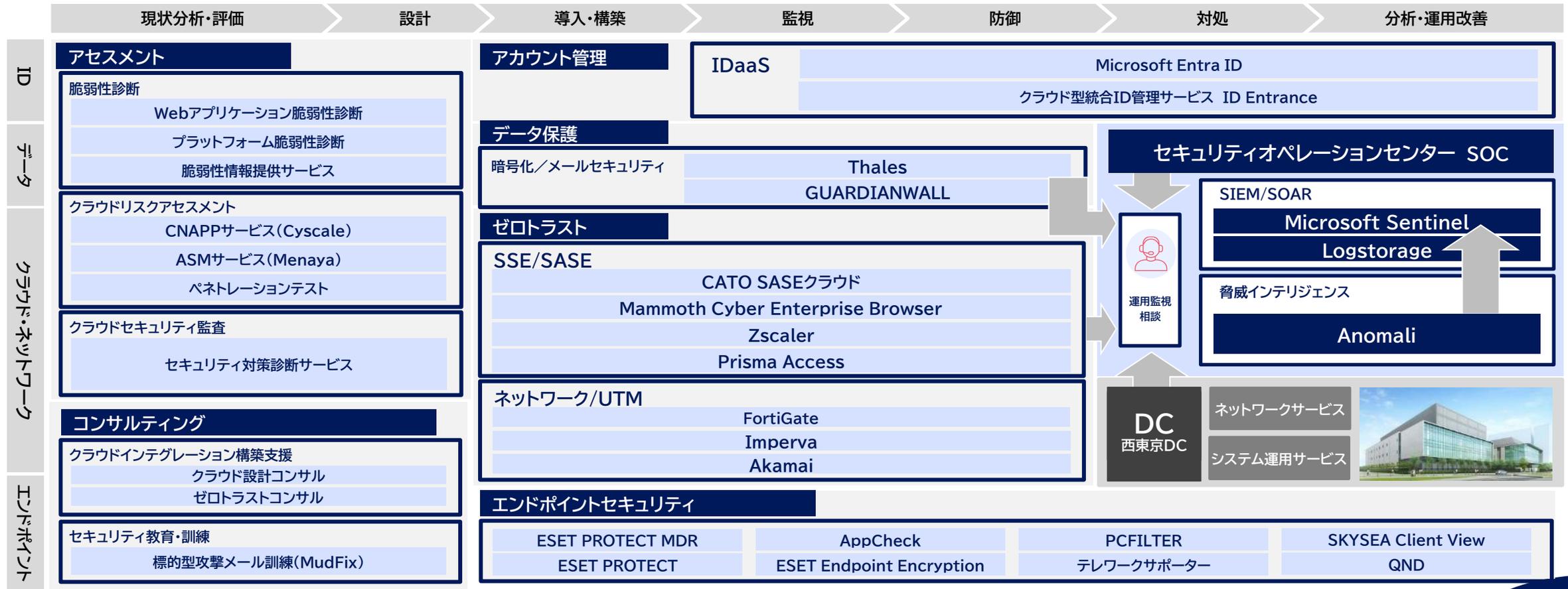
- ✓ サイバー攻撃等の情報収集・分析、金融犯罪の未然防止と被害拡大防止への対応を強化するため関係機関(NISC、警察庁、公安調査庁、金融ISAC、海外当局等)との連携を強化

#### 5. 経済安全保障上の対応

- ✓ 政府全体の取組みの中で、機器・システムの利用や業務委託等を通じたリスクについて適切に対応を行う

# キヤノンITソリューションズの セキュリティサービスラインアップ

ゼロトラストを実現するクラウドセキュリティを中心に、アセスメントから運用まで全領域をカバーするサービスラインアップ



セキュリティ対策に関してお悩みの際は、ぜひキヤノンITソリューションズにご相談ください

# その想いを、 次のステージへ。

ITインフラは、  
ビジネスの躍動を支えるステージ。  
だから、  
さらなる高みを目指したいという想いを、  
SOLTAGEは受け止める。

想いに寄り添い、課題や目標を共有し、  
パートナーとして同じ目線で考える。

設計・構築・保守から運用まで  
全領域を網羅するサービス群をカスタマイズして、  
期待を超えるソリューションを提案する。

熱く向き合い、力強く支え、柔軟に応える  
ITインフラサービス。

さあ、SOLTAGEと一緒に、  
ビジネスを次のステージへ。



<https://www.canon-its.co.jp/files/user/solution/soltage/lp/>

---

テーマプレゼン② ～DX時代に知っておきたい“3つの論点”～

# AI活用

エフアイエス・ジャパン株式会社

田中 宏幸 様



# JSLAカンファレンス2026

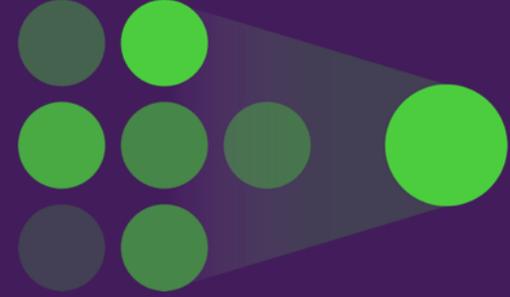
## ローン貸出領域におけるAI 活用の最前線

2026年2月2日

FIS Japan株式会社 田中宏幸



# AI活用の大きなトレンド



## フェーズ1

人間:業務主体、AI:アシスタント



すべての従業員が  
AIアシスタントの支援により精度  
高く、早く業務を行う。

## フェーズ2

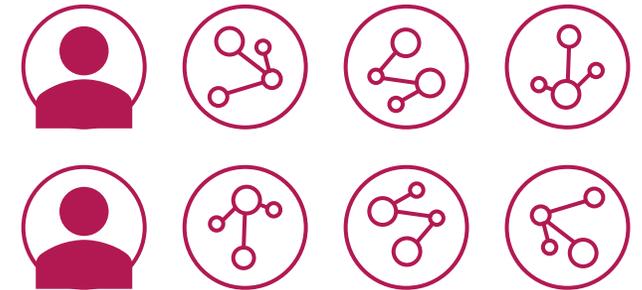
人間:業務主体 AI:個別業務代行



AIは「デジタル同僚」としてチーム  
に参加し、人間の指示で特定のタ  
スクを引き受ける

## フェーズ3

人間:管理、エージェント  
主体的に業務実施

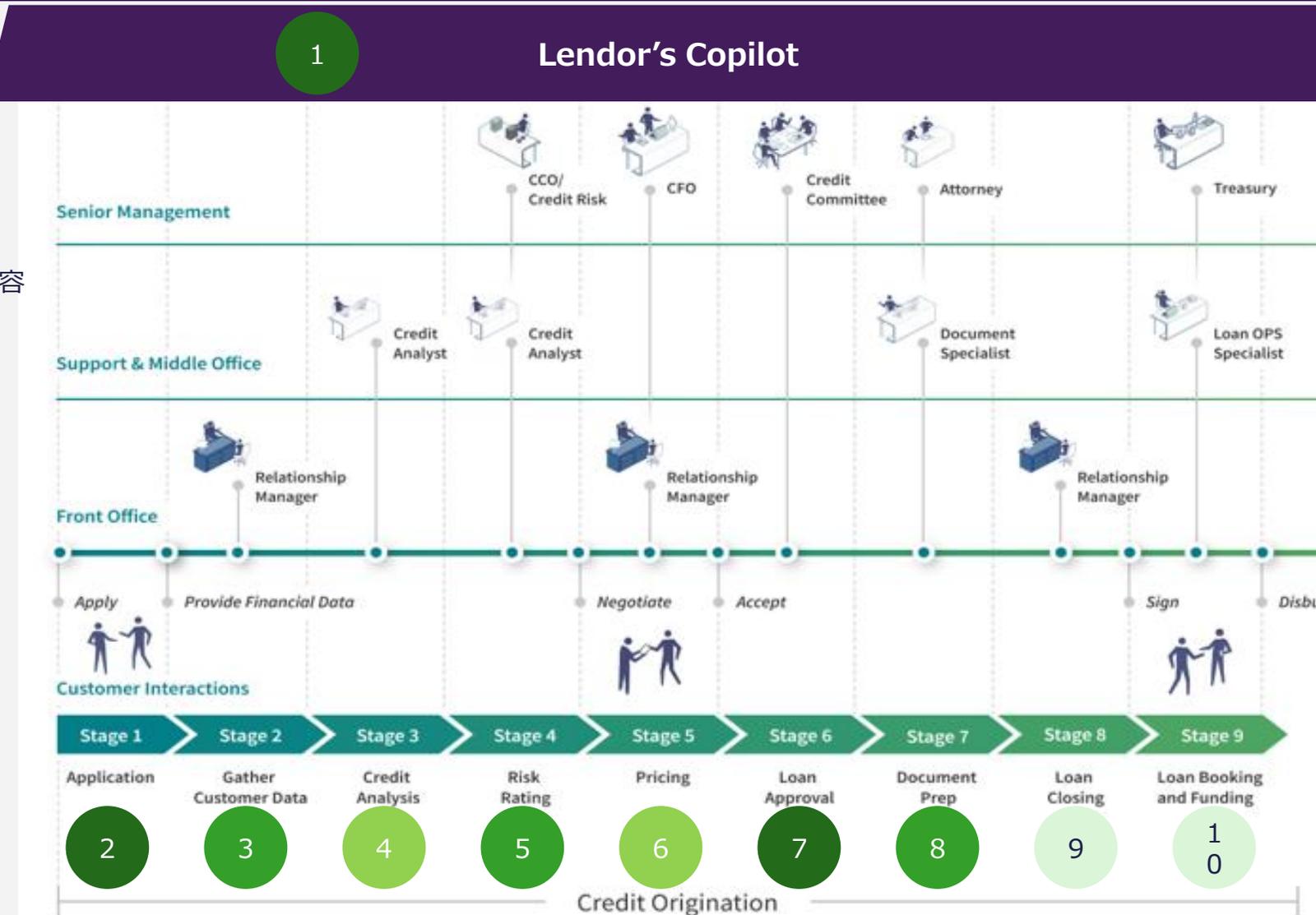


人間が指示を出し、エージェントがビ  
ジネスプロセスやワークフロー全体を実  
行し、必要に応じて人間がチェックイン  
する。

# オリジネーション・プロセスにおけるAI活用アイデア

弊社ユーザーグループ内での議論を元にニーズの高い10件を特定

- 1 **Lender's Copilot**
  - データインサイトを口語で質問
  - 分析を自動化
- 2 **契約のデジタル化**
  - 契約データを要約
  - 迅速なレビューとサービス内容の自動作成
- 3 **顧客情報の拡張**
  - 業界データやセンチメントデータによる強化
- 4 **与信分析の効率化**
  - 提案の強み分析や与信方針との比較検証のAIによる分析
- 5 **プロアクティブ・リスク管理**
  - データに基づくプロアクティブなリスク

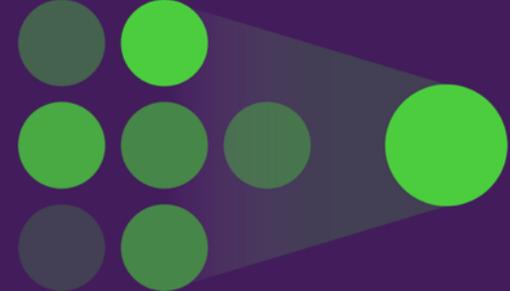


- 6 **プライシング、コベナント、ポリシー管理**
  - リスクの変化とプロアクティブなプライシングの機会の特定
- 7 **Gen AI Credit Memo**
  - 企業現況レポート等の定性分析報告の簡素化
- 8 **ドキュメントの準備**
  - 承認された条件に基づく法的ポイントの調整
- 9 **ローン・クロージング**
  - 不足している書類を特定し、ディールチームにプロアクティブに通知
- 10 **ローンブックイングとボーディング**
  - データ品質、業務ルールの確認、および自動化

想定する適用Step

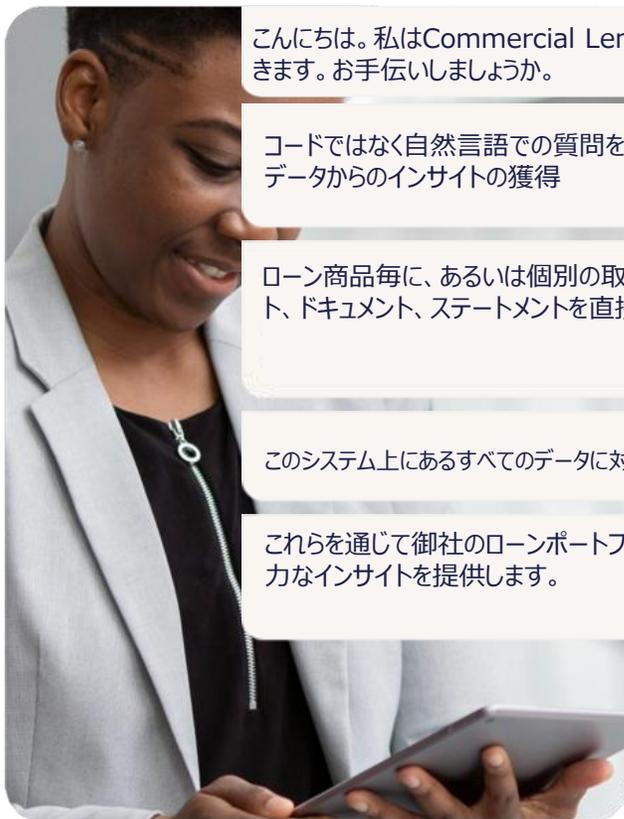


# Step1 データインサイトの獲得



1

## Lender's Copilot – 自然言語での分析の実行



こんにちは。私はCommercial Lenders Copilotです。私は以下に示すことができます。お手伝いしましょうか。

コードではなく自然言語での質問を受け付けることが可能です。それにより簡単にデータからのインサイトの獲得

ローン商品毎に、あるいは個別の取引に対してダッシュボードやレポート、ドキュメント、ステートメントを直接作成やレビュー

このシステム上にあるすべてのデータに対してのデータ分析

これらを通じて御社のローンポートフォリオ管理を支援する強力なインサイトを提供します。

### 1)実績分析

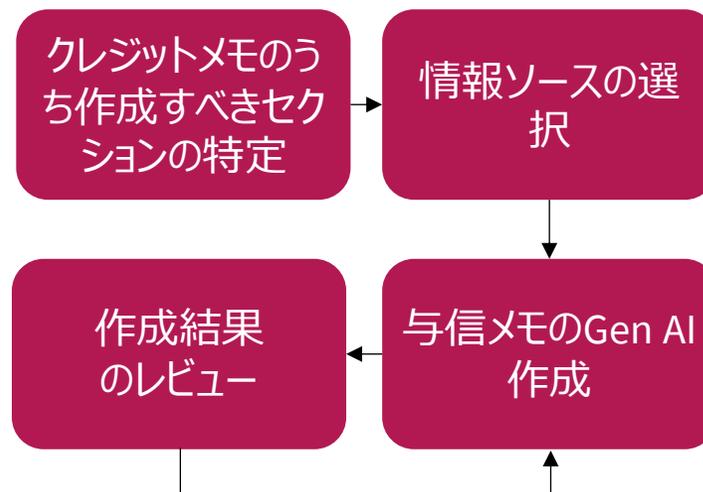
- ✓ 同業他社分析とベンチマーキング
- ✓ 価格比較
- ✓ 主要な信用リスク

### 2)洞察の獲得

- ✓ 成長機会の特定
- ✓ ディストリビューション・オプション分析

7

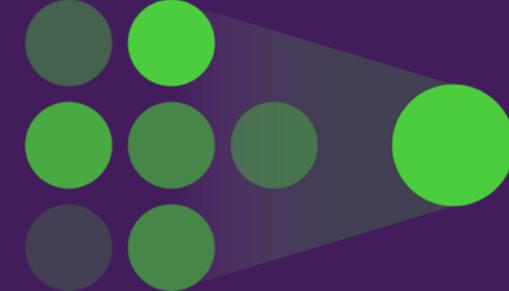
## GenAI Credit Memo – 情報の要約



Page 1 of 1 | 75% | Continuous

Gulf Development Public Company Limited				Credit Advisor
Solar Electric Power Generation				Thailand
<b>INDUSTRY AT A GLANCE</b>				
Annual Revenue Growth Rate, Thailand Electricity Generation Industry	Average EBITDA Margin, Electricity Generation Sector	Domestic Electricity Consumption Share	Increase in Fuel Costs Impacting Generation Expenses	Average EBITDA Margin, Electricity Generation Sector
3 - 5%	15-18%	60-65%	10-12%	15-18%
<b>KEY TRENDS</b>				
Growing demand driven by industrial expansion and urbanization in Thailand.		Increasing government focus on renewable energy integration and sustainability targets.		
Rising fuel costs pressuring operational expenses and tariff adjustments.		Technological advancements improving grid efficiency and generation capacity.		
Regulatory reforms encouraging private sector participation and market liberalization.				
<b>EXECUTIVE SUMMARY</b>				
Thailand's electricity generation industry, including companies like Gulf Development Public Company Limited, is experiencing moderate growth driven by rising domestic electricity demand and government infrastructure investments. The sector benefits from regulated tariffs that provide stable revenue streams, though rising fuel costs and regulatory constraints pose challenges. Increasing emphasis on renewable energy and technological upgrades is reshaping the competitive landscape, while the industry remains capital intensive with moderate competitive intensity dominated by a few key players.				

# Step1 データインサイトの獲得



## 2 契約のデジタル化 – 契約書の構造化データ変換、DB化

期待する  
効果

Step1

- ✓ 他システムとの情報共有
- ✓ データトレーサビリティの改善
- ✓ 契約レビューの効率化



Step2

- ✓ トレンドの把握
- ✓ 案件間の比較
- ✓ 契約ポリシーアルゴリズムの確定

Document Options							Export To Excel		
Private?	Type	Document Name	Size	Upload Date	Upload By				
<input type="checkbox"/>		Posting Memo.pdf	16 KB	05/20/2025 10:37 AM	KurkTest, Alan D				
<input type="checkbox"/>		Generic Credit Agreement (Posting Version)(50517206.5).doc	87 KB	08/28/2024 02:42 PM	KurkTest, Alan D				
<input type="checkbox"/>		Generic Credit Agreement (Posting Version).pdf	127						
<input type="checkbox"/>		Demo Credit Agreement V1.pdf	991						
<input type="checkbox"/>		Test Demo Credit Agreement V1.pdf	991						

Dashboard

Parties Facilities & Currencies Pricing & Ratios Key Provisions

Facility Types

- Revolving / Working Capital Loan Facility →
- Swing Line Loan Facility →

Maturity Date/Tenor

Revolving / Working Capital Loan Facility →

Maturity Date 09/08/2026

Tenor 5 years

Remaining Tenor 2 years, 3 months, 11 days

Currencies

Revolving / Working Capital Loan Facility

- EUR
- USD
- GBP

Swing Line Loan Facility

- EUR

nammu21

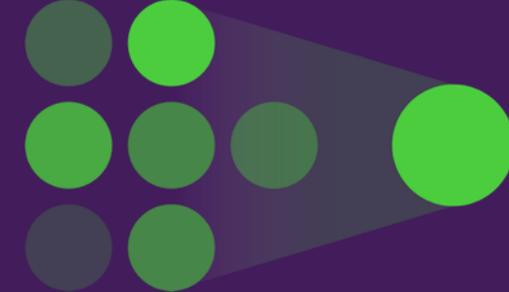
Maturity Date/Tenor

Revolving / Working Capital Loan Facility

Termination Date

Termination Date means the earlier of (a) September 8, 2026 (as the same may be extended pursuant to Section 2.01(c)) or (b) the date of termination in whole of the Commitments pursuant to Section 2.01(b) or Section 6.01; provided, however, that the Termination Date of any Lender that is a Declining Lender to any requested extension pursuant to Section 2.01(c) shall be the Current Termination Date in effect immediately prior to the Relevant Anniversary for all purposes of this Agreement.

# Step2 プロアクティブなデータ収集、分析

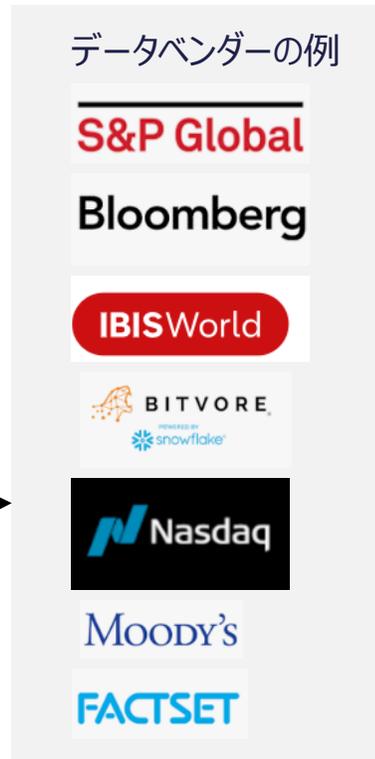


## 3 顧客情報の拡張 – 定量データ+定性データ

## 5 プロアクティブリスク管理 – 早期アラート発出

エンドユーザー：  
分析要求

エージェントAI：  
✓ データの選択  
✓ データの分析



財務スコア  
財務KPIのトレンド



基準に対する余裕、期限超過、違反  
コベンツスコア



行動モデルスコア (Ongoing)  
ファシリティ使用、延滞、当座貸越



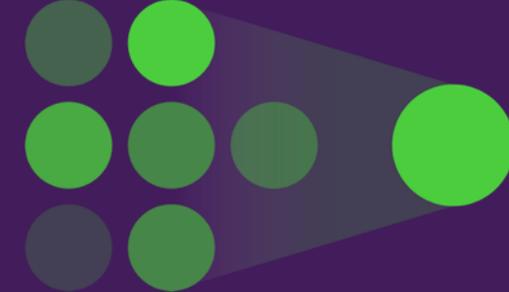
リスクレーティングスコア  
現在のスコア、レートの変化



評判、センチメント  
ニュースフィード、ソーシャルメディア



# Step3 インテリジェントな分析、アラート



## コバナンツの作成と発生テスト

- ✓ AIとOCRを使用してコバナンツ・コンプライアンス文書からデータを自動抽出・システム登録
- ✓ レビューのためのコンプライアンス評価の事前入力
- ✓ 取引構造に基づくコバナンツの推奨

## モニタリングとアラート

- ✓ コバナンツに関するプロアクティブな通知とレポート
- ✓ プロアクティブ・プライシングとコバナンツ・アラート

## ポリシー例外の作成と追跡

- ✓ 取引プロセス中の文書化
- ✓ 既存の例外に関するレポート作成
- ✓ 期中の与信アクションごとにレビューと更新

## インテリジェントなプロセスと与信ポリシーのコンプライアンス

- ✓ 申請プロセスにおける、スマートアシスタントによる商品、プロセス、ポリシー文書へのアクセス
- ✓ 商業貸付のライフサイクル全体を通してコンプライアンスを改善・徹底

The screenshot displays a web application interface for 'Leakey Tap Plumbers' with the following sections:

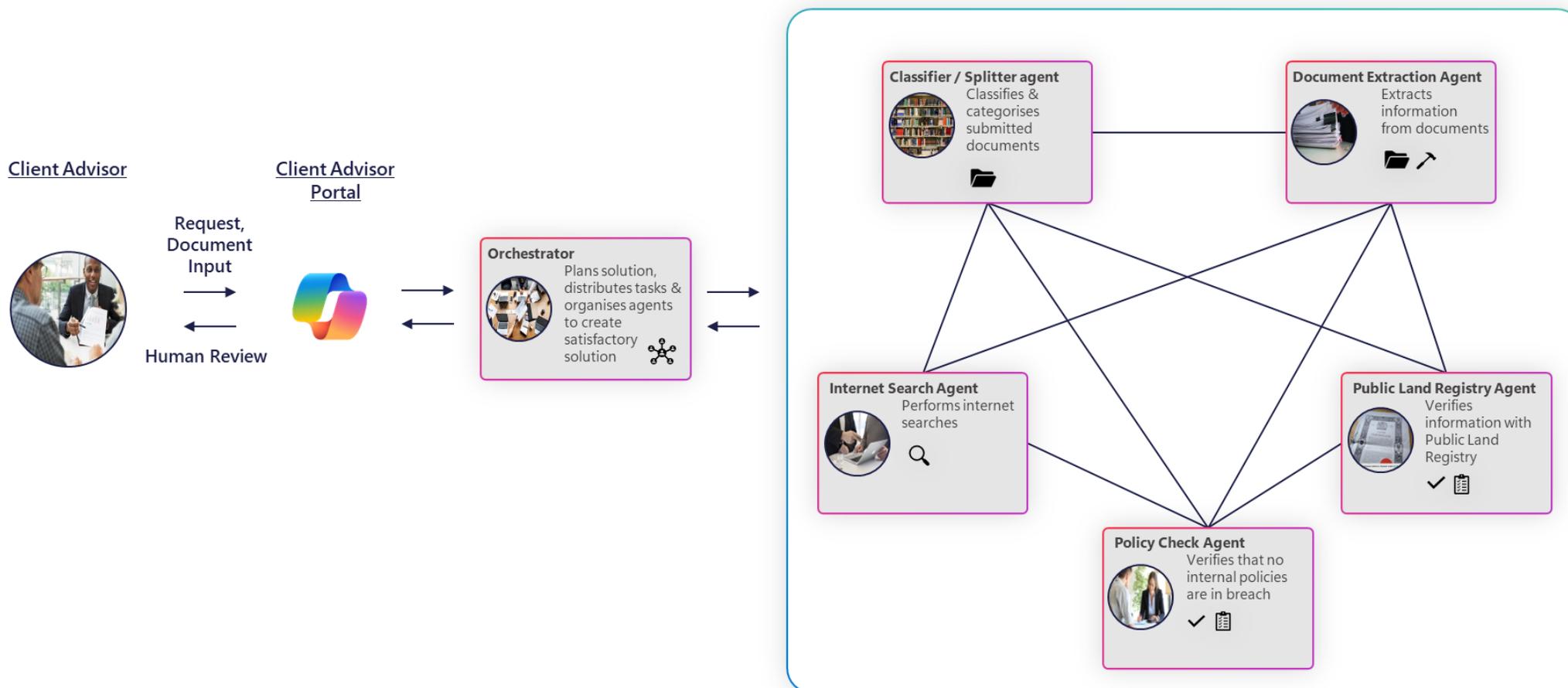
- Update Covenant Occurrences**: Includes 'Close' and 'Update' buttons.
- Covenant Information**:
  - Covenant Name**: EBITDA Debt Service Cover Ratio
  - Due Date**: 16/02/2026
- Compliance**: Radio buttons for Breached, Passed, and Waived.
- Financial Measure**: EBITDA DSC
- Requirement**: 2
- Comments**: A text input field.
- Compliance Certificate**: A section for uploading or pasting a certificate.

A **CLO Assistant** chat window is overlaid on the right, containing a disclaimer: "Disclaimer: I am a CLO Assistant. I am not a lawyer. I am not licensed to provide legal advice. I am not responsible for any errors or omissions in the information provided. I am not responsible for any damages or losses resulting from the use of my services. I am not responsible for any damages or losses resulting from the use of my services. I am not responsible for any damages or losses resulting from the use of my services." Below the chat window is a text input field labeled "Type your question here..." and a "Send" button.

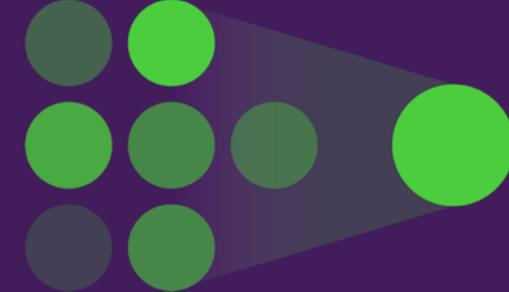
© 2025 FIS Commercial Loan Origination 2025.3

# Step4 人間代替エージェントAI

統括者、各タスク実行者の役割を担うエージェントAIがコラボレーションしながら業務処理を実施



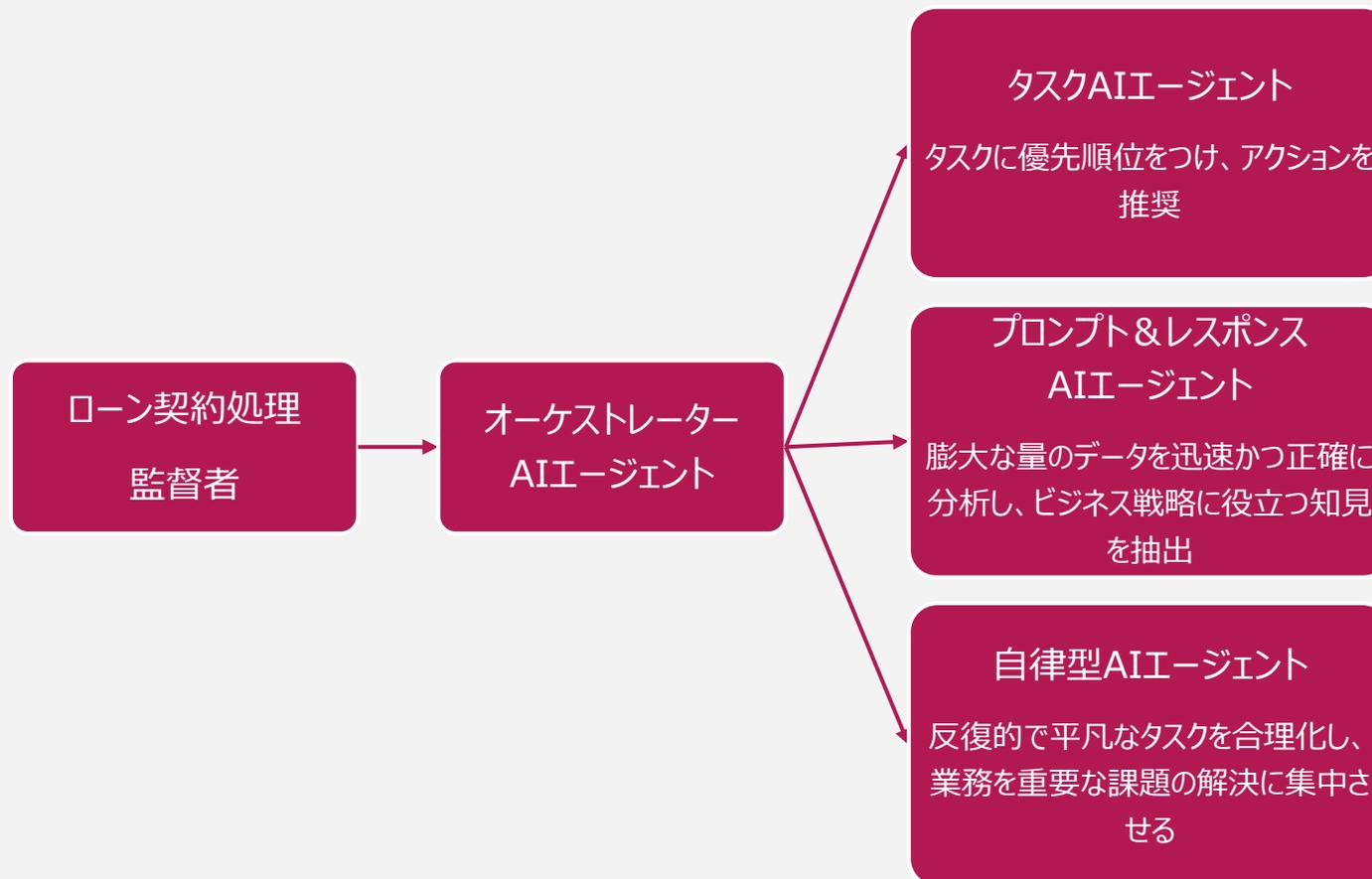
# Step4 人間代替エージェントAIのイメージ



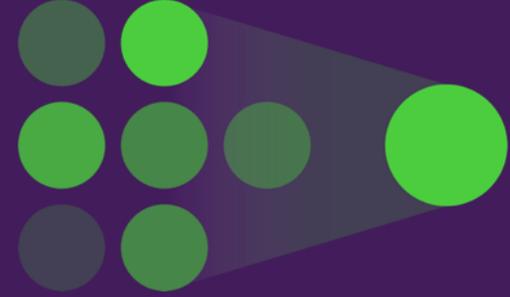
- 9 **ローンクロージング** – タスク、プロンプト&レスポンス、自律型バーチャル・エージェントを活用し、プロアクティブに契約完了アクションを実行

AIIエージェントは、業務処理監督者の監督を受けながら、自律的にタスクを整理し、完了させる。

優先度と重大性に基づいて、例外的なケースに対して業務処理の実行を促す。



# AI活用に向けた課題



課題1 : データ、プラットフォームの統合

課題2 : プロトコルの統合



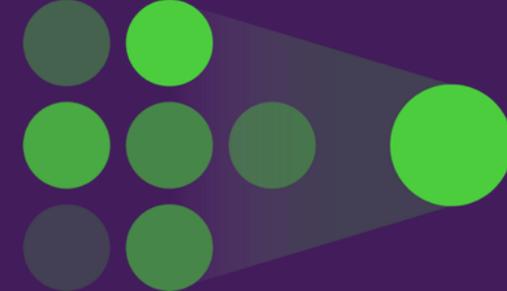
データと業務機能

モデルコンテキストプロトコル (MCP) :

AIエージェントを企業システムに接続するための業界標準

エージェント体験

# AI活用への期待値



## オリジネーションプロセスの処理時間



**80%向上**

**導入前:** 申請～実行まで 約30～45日

**導入後:** ほとんどの案件で 1～2週間、簡易案件は  
24時間以内

## マニュアルオペレーションのタッチポイント



**50%削減**

**導入前:** 1案件につき20回以上の人手による入力  
／確認／電話

**導入後:** 10回以下 (AIがデータ抽出・分析・コミュ  
ニケーションを自動化)

## 与信審査のキャパシティ



**+25-30%増加**

**導入前:** 1人あたり1日 約4件

**導入後:** 1日 5～6件を処理。AIによる事前整理で  
判断が迅速に→スループット 25～30%増

## 顧客満足度 (NPS)



**+15-20ps改善**

**導入前:** プロセスが「遅い」「不透明」と不満が多い

**導入後:** 「審査が早い」「AIサポートが便利」と好評価  
利便性・スピード向上により +15～20pt  
上昇

ご清聴ありがとうございました。

本件に関するお問合せは以下までお願いいたします。

FIS Japan株式会社 キャピタル・マーケット セールス 田中宏幸 hiroyuki.Tanaka@fisglobal.com

本資料の記載事項に関する知的財産権はFidelity National Information Services Inc.社に属します。

本資料の記載事項の他資料への複写、転載、転用、第三者への提供は固くお断りいたします。

本資料の記載事項は弊社ならびに発表者の見解であり、何ら内容を保証するものではありません。本見解に基づきいかなる結果、損失について弊社は何ら責任を負いません。



---

テーマプレゼン② ～DX時代に知っておきたい“3つの論点”～

# 人的資本経営

日鉄ソリューションズ株式会社

西川 義信 様



ソシキノ  
ミライ

# AI時代の人的資本経営

日鉄ソリューションズ株式会社

デジタルソリューション&コンサルティング本部

オフリング&コンサルティングセンター

ビジネスイノベーション&コンサルティング部

西川 義信

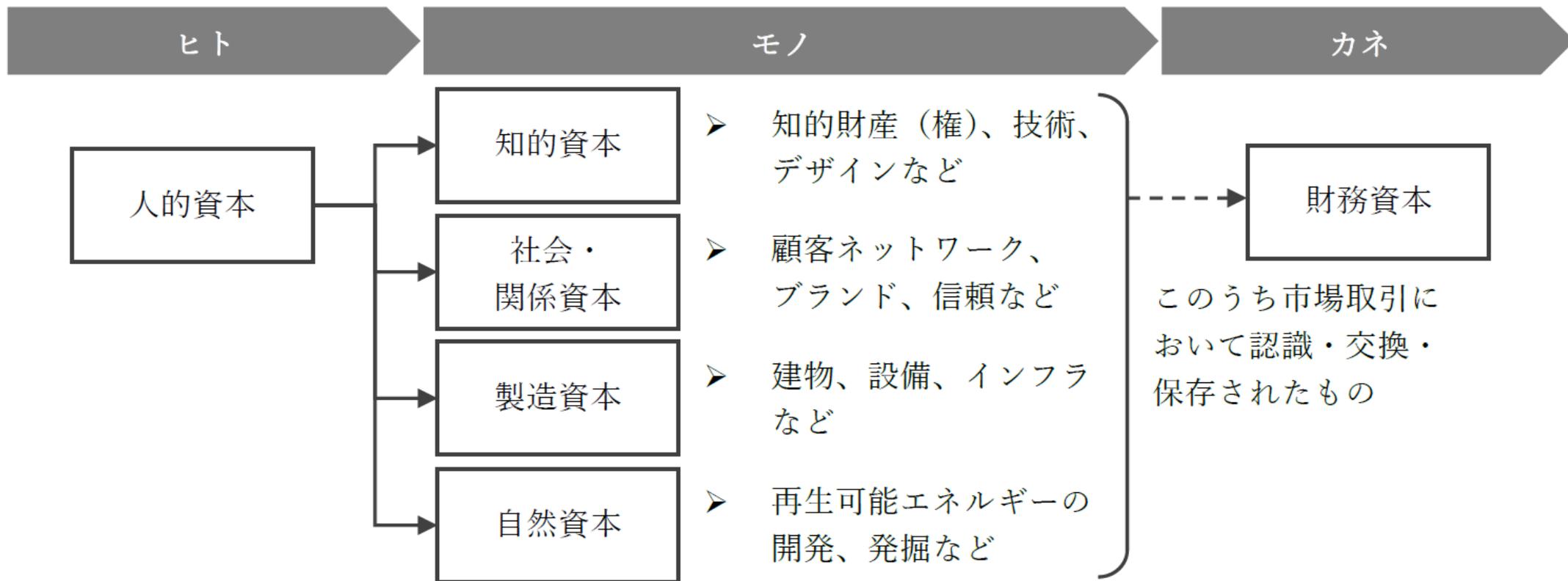
ISO 30414 コンサルタント/アッセサー



NIPPON STEEL

# 人は資本の源泉

## ● 価値創造プロセス：6つの資本の関係性



参考：パナリット株式会社「人的資本経営 実務ハンドブック」を基に作成

& AI

# 西川 義信

- ◆ 滋賀県甲賀市出身 東京都日野市在住
- ◆ 登山、キャンプ、スキー
- ◆ ~~北陸先端科学技術大学院大学 博士後期課程在籍中 (知識科学)~~
- ◆ 職務経歴
  - Amphenol Japan
    - 電気ハーネス設計・製作・技術営業 (国際宇宙ステーション、F3000、8耐バイク、F2戦闘機、90式戦車など)
  - CSSクレセント
    - SE (銀行勘定系、業務管理系などのSI)
  - 日本電子 (と関連会社)
    - 1年間 CAE (Computer Aided Engineering)
    - 15年間 臨床検査システムの企画・開発・プリセールス
  - ジェイエムテクノロジー
    - 新規事業開発GL (製造業向けAI/IoTソリューション)
  - コニカミノルタ
    - 新規事業開発 & エバンジェリスト (働き方改革コンサルフレームワーク・診断サーベイ、XR Office、地域ABW、オフィス空間とエンゲイジメント関連の共同研究など)
  - 日鉄ソリューションズ
    - 人的資本経営サービス事業開発、新規事業開発
    - 営業企画
    - オファリングブランド立ち上げ

プライベートで様々なコミュニティ企画・運営  
現在はシェア工房運営、起業支援、商店街理事  
**IKIGAIのある社会の実現を目指して公私混合で働いています**



東京にしがわ大学 (学長)  
学びを通じて人と地域をつなげる



Chika-ba [ちかば] (オーナー)  
暮らしに近いものづくり



8.15km<sup>2</sup> 市民会議

8.15km<sup>2</sup> 市民会議 (共同主宰)  
小さくて多彩なこの街を、真面目に学び、考え、私たちがつくてゆく



こどもあおぞら市

こどもあおぞら市 (実行委員・監事)  
遊んで はたらいて、まちの仕組みを体験する



ヒラヤマちべっと (共同主宰)  
築120年の古民家を、地域と共に住みつなぐ



夏夏夏休み〜くにたち冒険パスポート〜 (主宰)  
親と子ども仲間になろう！オトナも子どももくにたちを冒険する夏休み



クミタテ つかえる木工所 (共同主宰)  
商店街で木工クラフトのためのシェア工房



Tschool [ツクール] (開設)  
ものづくりと創業の学び舎



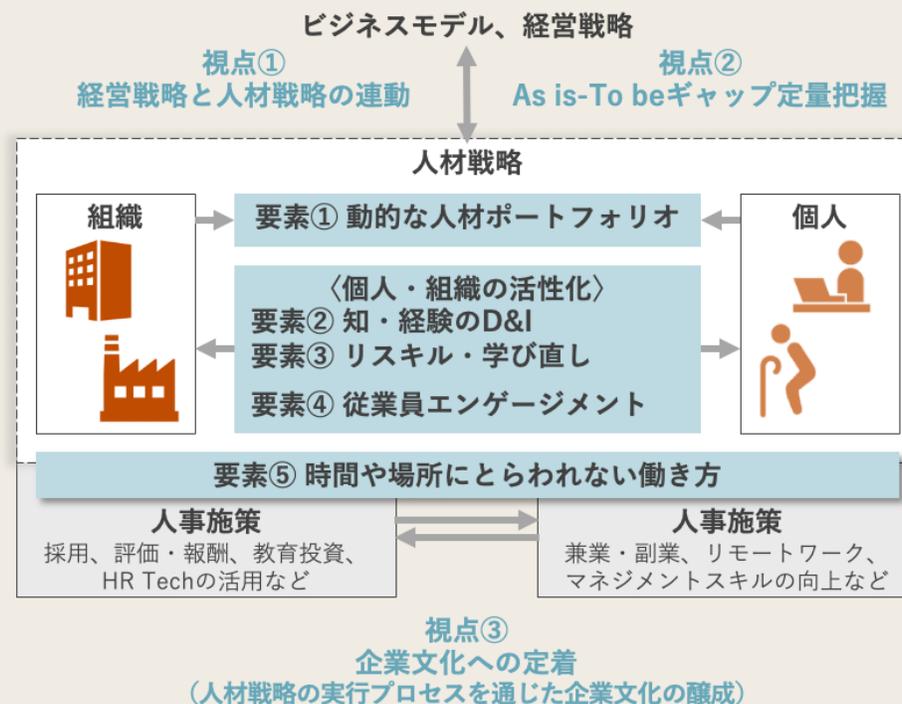
わたしの履歴書 (主宰)  
その人を知り、興味を持ち、つながる、そんなコミュニケーションのきっかけを育むツール

# 人的資本経営の実践に対するステークホルダーの期待感の高まり

## 株主・投資家の関心事

業績と人材変化	業績苦境や回復期での人的資本の変化を知りたい
施策と効果説明	過去の人事施策とその成果、今後の計画を重視
公平な報酬水準	男女賃金格差の状況や同業比較に注目
総会前の情報開示	株主総会審議を充実させるために事前開示を求める

## 人的資本経営の枠組み



出典：経済産業省「人的資本経営の実現に向けた検討会報告書～人材版伊藤レポート2.0～」を基に編集

## 従業員・求職者の関心事

採用構成の透明性	新卒・中途の比率や入社者情報を確認したい
労働環境の実態	残業や有休取得率から働きやすさを評価
柔軟な働き方制度	在宅勤務やテレワークの可否・運用状況を重視
成長支援とキャリア	入社後の支援体制やキャリア形成の明示を期待
情報開示の信頼性	開示不足自体が企業イメージの低下につながる

# なぜ、IT企業の弊社が人的資本経営もご支援するのか

お客様の变革課題にお応えするには、IT領域以外の分析・施策ご支援も必要と考えています。

## 大前提

## 戦略の基本方向（検討の大枠）

お客様のToBe

〈Gap〉  
基本戦略  
(变革の方向性)

お客様のAsIs

### 戦略的な意図

戦略的な方向性に関する分析と理解

- ビジョンと目標
- 自社や組織の強みと弱み（ケイパビリティ）
- 外部環境の影響

### プロセス

あるべき姿の策定や必要なIT化の方向性を見極め

- プロセスマッピングと効率性の評価
- プロセスの自動化とデジタル化
- プロセスの品質管理

### IT

現状IT全貌の把握から戦略に則ったIT化の方向性を見極め

- ITアーキテクチャー
- システムの機能と業務プロセス
- データ管理と統合

従来からの  
ご支援領域

### 振る舞い・行動

業務規程や企業文化、従来の慣習に関する分析

- ルールや業務規程の評価
- 業務環境と文化
- リーダーシップとマネジメントスタイル（指揮系統）

### 組織

組織のパフォーマンス、リーダーシップなどの分析

- 組織構造の分析
- 組織パフォーマンスの評価
- リーダーシップの評価

### 人材

組織の成長・成功に必要な能力やモチベーションの分析

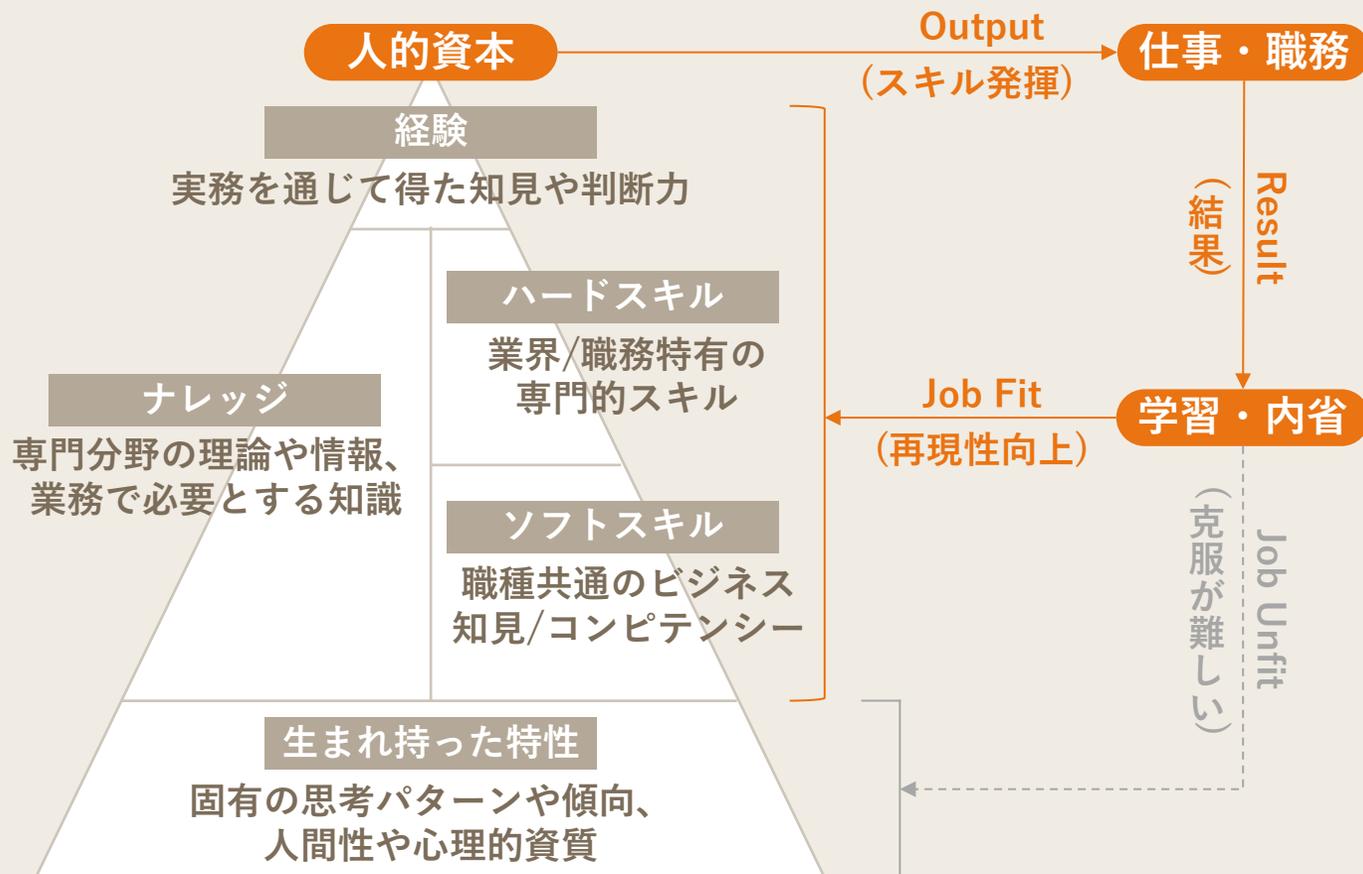
- 人材戦略とビジョンの評価（採用と離職を含む）
- 従業員の組成とスキルセット
- 従業員のエンゲージメントとモチベーション

ソシキノミライ  
ご支援領域

# 人的資本高度化に向けた人材育成

「人的資本」は企業や組織において、人材が持つ知識・スキル・経験・能力などで構成されており、それらが複合的に絡み合うことで、個人の人的資本が形成され、組織の競争力や生産性に寄与します。経験と勘だけでなく、これらを可視化した人材と組織開発が必要です。

## 人的資本の構成と向上の考え方(イメージ)



## 活動内容

### 育成企画・計画作成

求める人材要件の実現に向けて、人材・スキルアセスメントによるジョブマッチ測定や、スキルポートフォリオの可視化を行い、人材育成施策のロードマップ策定

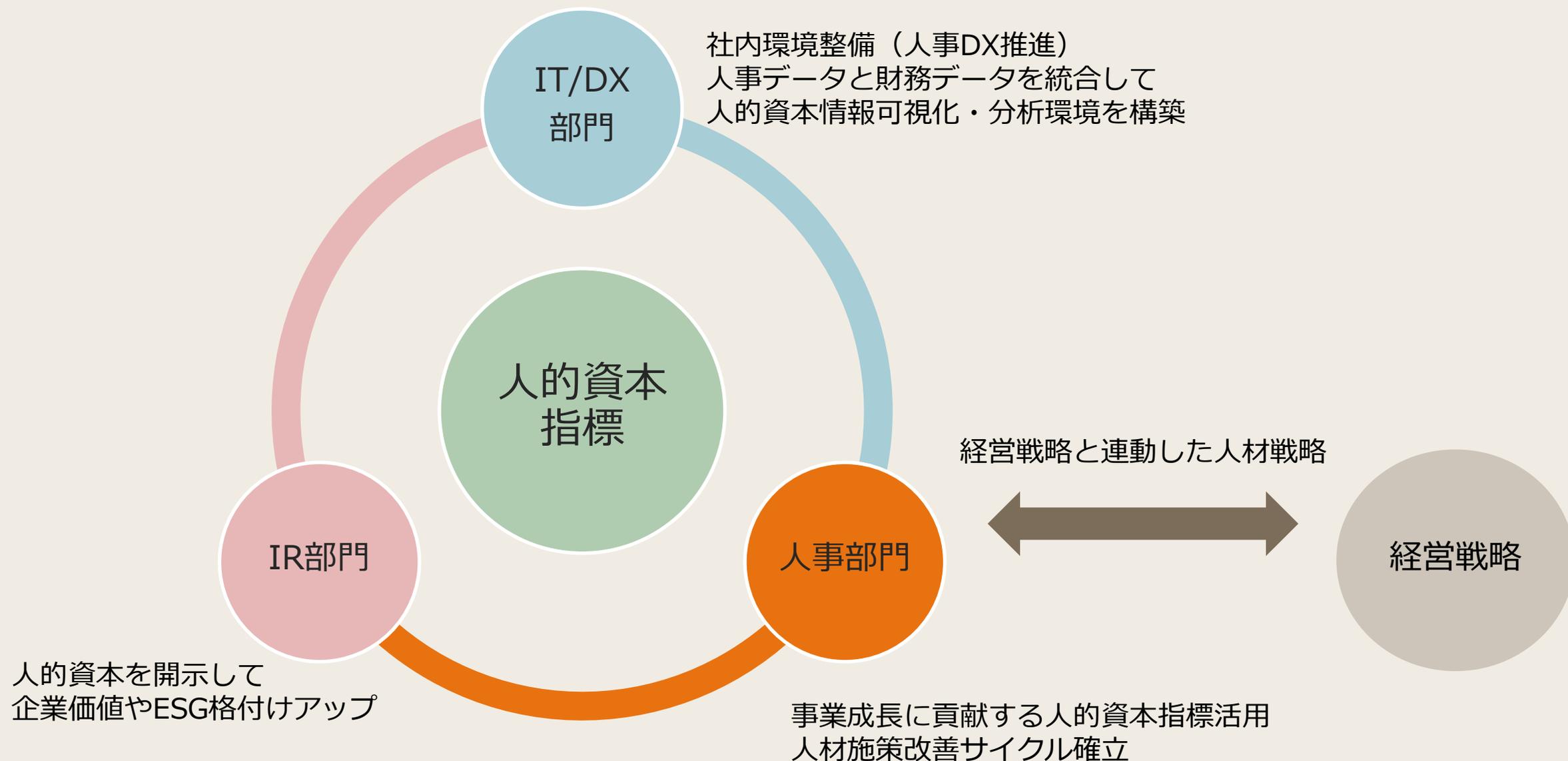
### 人材開発

職務に求められるAI・データ活用等のDXリテラシー向上、またそれらを使いこなすためのソフトスキル(論理的思考法やアート思考法)の習得を行い、業務アウトプットの再現性を高める。

### 組織開発

個々が抱える悩みの早期把握と離職要因分析によるリテンション施策の改善、及び従業員の早期戦力化を目的としたチームビルディング等のワークショップを行い、組織への定着性を高める。

# 人的資本指標を活用するには関連部門の連携が肝要



# データドリブン人的資本経営グランドデザイン

対外的な人的資本の開示は結果指標にすぎません。  
 企業価値を高めるためには、人的資本の要因分析ができる環境を構築し、人的資本経営実践サイクルの確立が肝要です。

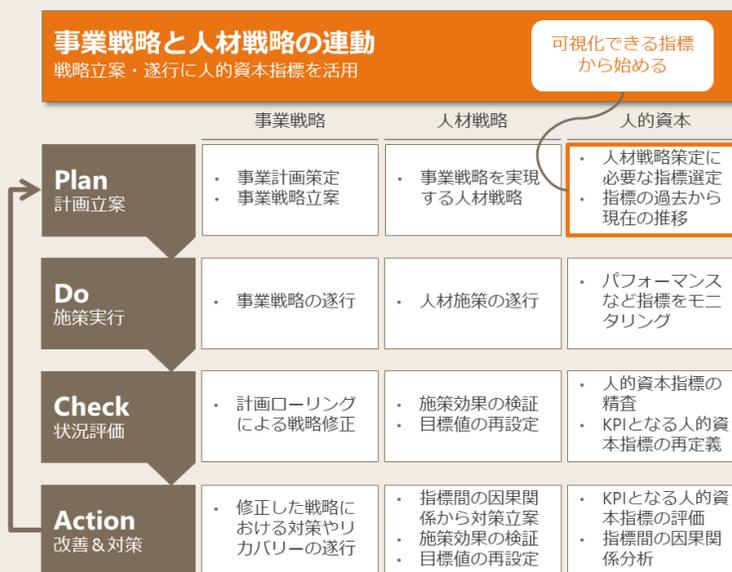
Phase 1

人的資本を明らかにする



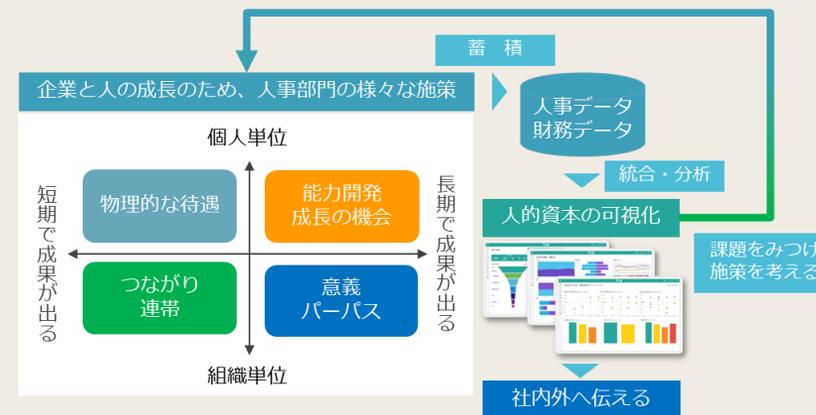
Phase 2

事業成長に貢献する人的資本指標活用



Phase 3

人材施策改善サイクル確立  
 戦略に沿った人的資本開示



人的資本経営実践基盤の構築

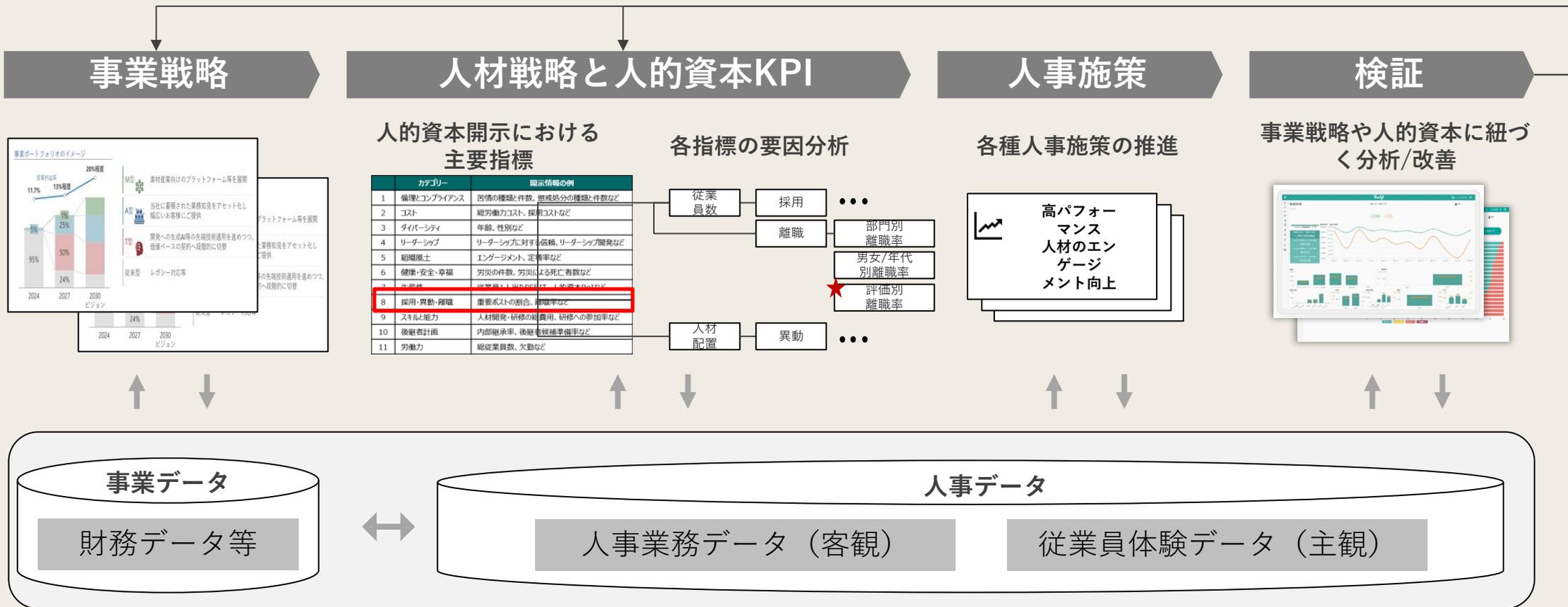
自立した人的資本データ利活用

# 人的資本経営実践基盤

## 人的資本経営実践基盤の構築：データに基づく改善サイクルと投資対効果検証の実現

データに基づく改善サイクル

データ分析基盤

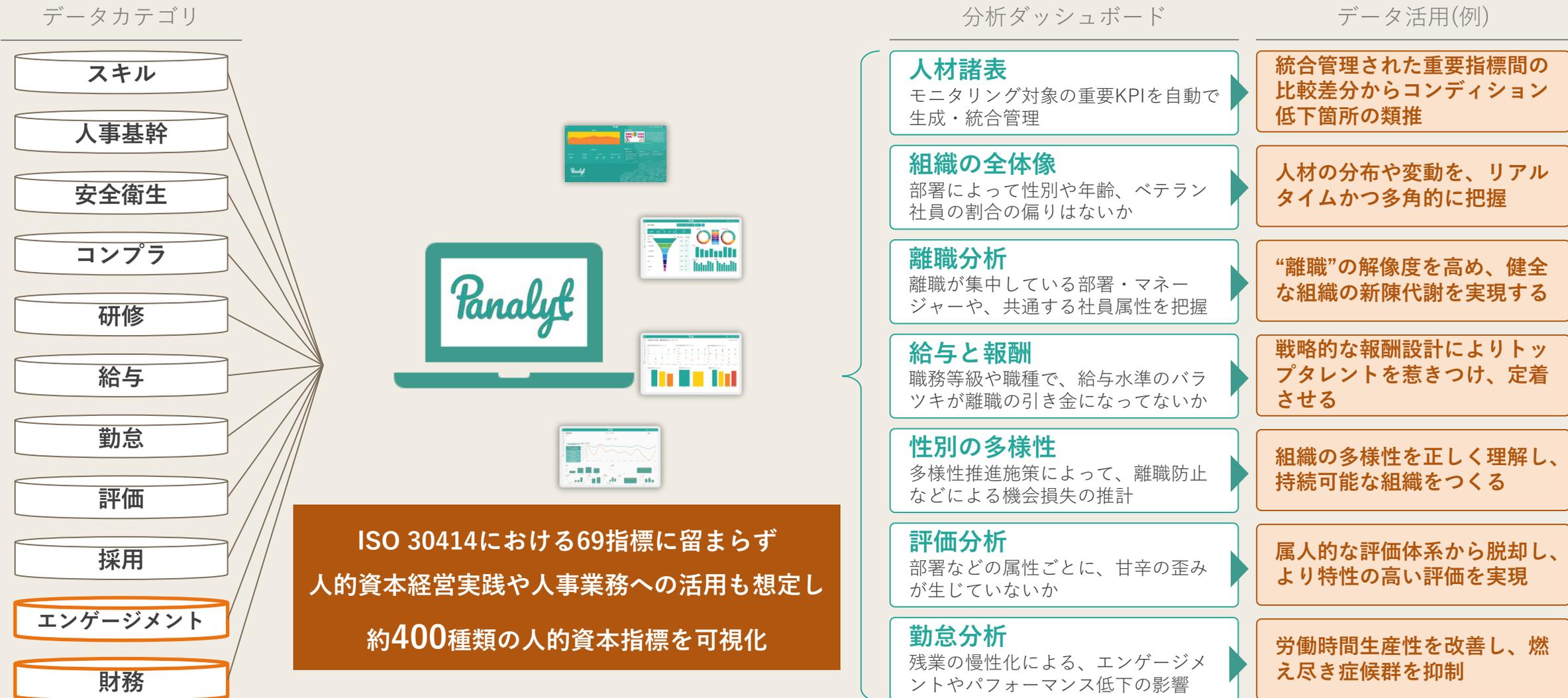


# 財務データ×人事業務データ×従業員データで見えること

人材投資対効果（人的資本ROI）など、組織の状態を知ることが出来ます。

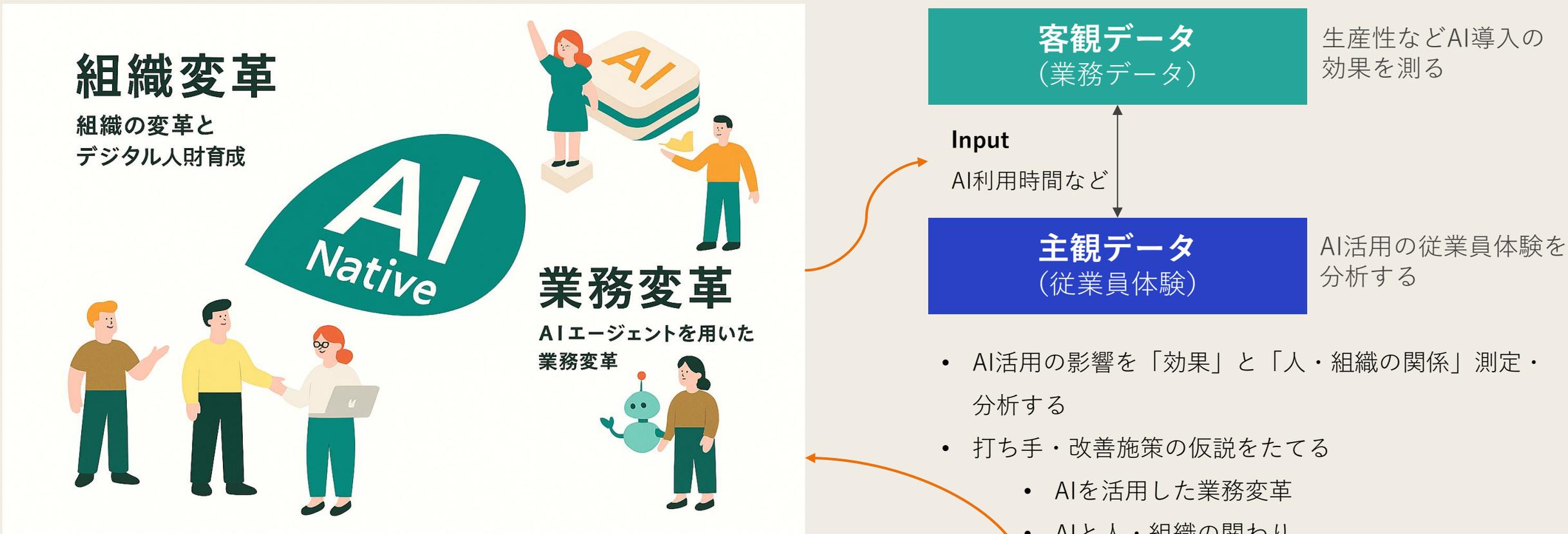
課題に対して、属性毎の詳細な分析を行うことで人材を資本として高める施策を打つことが出来て、その効果が測れます。

例：離職率に対して詳細分析した結果2つの離職ピーク「40代低評価者」と「20代後半の高評価者で特に入社以来組織移動していない」⇒後者優先に施策検討



# AIと組織マネジメントのいい関係をつくっていく

- 各種データを分析可能な状態に整えておくことで、AIを活用した示唆を得ることが出来る
- 人的資本実践基盤を活用することで、AI導入の効果測定と定着に向けた課題を洗いだし、AIと組織のベストミックスを探索できる



これらを通じて、AIと組織のベストミックスや、AI活用の人材育成に役立てる

# ともに未来を考え 社会の新たな可能性を テクノロジーと情熱で切り拓く

社会が大きく変化し続け、  
多様性が求められている時代。  
答えは一つではありません。

必要なのは変革の力。  
一人ひとりが真価を発揮し、  
社会の可能性を広げていくことが重要です。

日鉄ソリューションズは、  
それぞれが描く未来を共有し、  
何が必要かをともに考え、実現していきます。

積み重ねた知見とテクノロジーの力、  
そして私たちの情熱で、  
新たな可能性を切り拓いていきます。

---

# 2025年度 JSLA活動報告

日本ローン債権市場協会  
事務局



**日本ローン債権市場協会**

**2025年度活動報告・  
2026年度活動に向けて**

## ◆ JSLA組織体制・目的

### 会員数・理事会体制

- 会員数： **全111社**
- 内訳： 正会員：11社／準会員：100社
- 理事会：

<会長>	三井住友銀行
<副会長>	みずほ銀行 三菱UFJ銀行
<専務理事>	第一生命保険 野村証券 三井住友信託銀行
<常任理事>	信金中央金庫 農林中央金庫

### 目的

- **市場の健全な拡大**  
日本におけるローン債権の流動性を高め、プライマリーおよびセカンダリーのローン債権市場（以下、「ローン債権市場」といいます。）の健全な拡大に資すること。
- **標準的契約書の整備**  
プライマリーおよびセカンダリーのローン債権取引における標準的な契約書を整備すること。
- **標準的取引方法の整備**  
ローン債権市場における市場参加者間の標準的な約定方法、決済方法を整備すること。
- **広報活動**  
ローン債権市場に関する情報整備と広報活動を行うこと。

## ◆ 2025年度 活動実績について

市場の健全な拡大に向け、  
① イベントの充実 ② 標準的契約・手法の整備 ③ 広報活動 に注力

### イベントの充実



- 会員企業様との**共催セミナー開催**
- 会員向け**アンケートの実施**
- ニーズに沿った**セミナーの開催**

### 標準的契約・手法の整備



- シローン関連**雛形の公開**
  - ✓ マンデートレター
  - ✓ 秘密保持契約書
  - ✓ 参加意向表明書
- 原本保管表明の要否に関する**メモランダム公開**

### 広報活動



- **チラシを活用した広報活動**
- **初年度年会費無料キャンペーンの恒常制度化**

## ◆ イベントの充実

計7件のセミナーを開催。昨年対比セミナー延べ参加人数が大幅に増加

### イベント件数と参加者数

2025年  
JSLA関連セミナー件数：  
7件

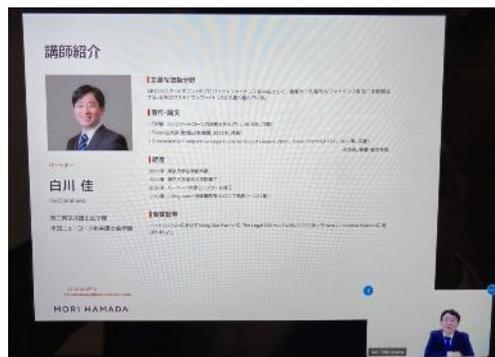
2025年  
JSLA関連セミナー延べ参加者数：  
1,824名

主なテーマ：  
JSLA契約書解説 ベンチャーデット LBO 企業価値担保権

# ◆ イベントの充実（セミナー開催実績）

5月～7月開催

## JSLA新雛形セミナー



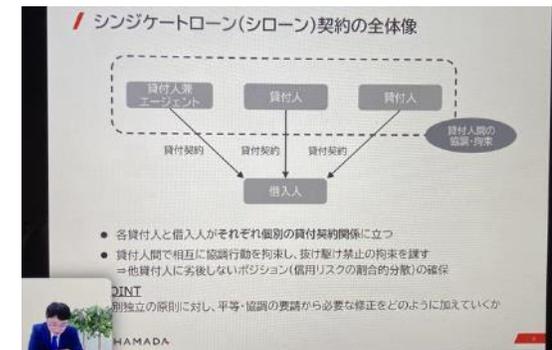
- 時期：2025年5月
- 形式：オンライン（Zoom）
- テーマ：「JSLA新雛形解説」（マンドレートレター他）
- 参加者数：314名

## JSLA/LSEG 共催セミナー2025



- 時期：2025年6月
- 形式：LSEGオフィス
- テーマ：「ベンチャー支援」
- 参加者数：83名

## JSLA実務者セミナー2025



- 時期：2025年7月
- 形式：オンライン（Zoom）
- テーマ：「契約書雛形の解説」
- 参加者数：437名

## ◆ イベントの充実（セミナー開催実績）

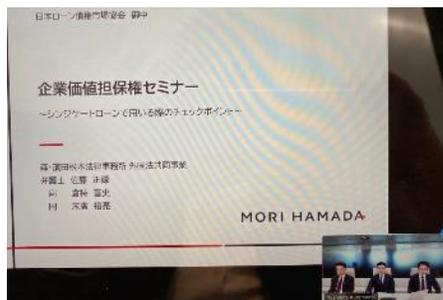
10月～12月開催

### APLMA Japan Loan Market Conference



- 時期：2025年10月
- 形式：グランドハイアット東京
- テーマ：「LBO・クロスボーダー他」
- 参加者数：253名

### 企業価値担保権セミナー



- 時期：2025年11月
- 形式：オンライン（Zoom）
- テーマ：「企業価値担保権」
- 参加者数：343名

### JSLA × Bloomberg 共催セミナー



- 時期：2025年12月
- 形式：JPタワー
- テーマ：「LBO」
- 参加者数：174名

## ◆ 標準的契約・手法の整備

### マンドレーター及び関連書類の雛形公開

- 活動内容：  
マーケット参加者のスムーズな取引を実現するため、  
マンドレーター・秘密保持契約書・参加意向表明書  
のJSLA雛形を公開

#### ・JSLA活動経緯：

2024年10月	・ 第1回実務者意見交換会
2024年11月	・ 森・濱田松本法律事務所に決定
2024年12月	・ 第2回実務者意見交換会
2025年1月	・ 第3回実務者意見交換会
2025年2月	・ 雛型をJSLAサイト上に公開
2025年5月	・ 雛形解説の勉強会を開催

### 原本保管表明に係るメモランダムを公開

- 活動内容：  
エージェントの義務範囲の明確化・事務負担軽減のため、  
原本保管書面の廃止を企図したメモランダムを公開

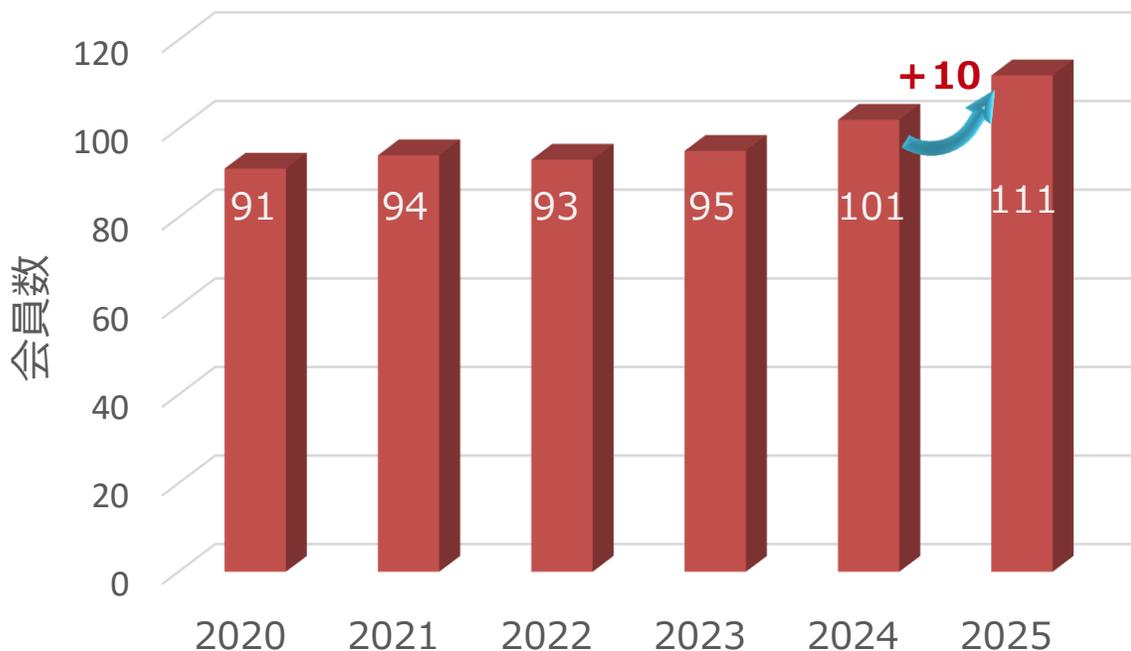
#### ・JSLA活動経緯：

2025年7月	・ JSLA内で議論開始 ・ 森・濱田松本法律事務所に相談
2025年9月	・ 第1回実務者意見交換会
2025年12月	・ ドラフト作成
2026年1月	・ 第2回実務者意見交換会 ・ メモランダムの公表

# ◆ 広報活動

## 会員数の増加に注力

会員数推移



- ・2024年度から2025年度にかけて、会員数は昨年対比 **+10会員**と過去最高の増加幅
- ・初年度無料キャンペーン（2026年度より恒常制度化）の実施やチラシの作成等による情宣強化が寄与

## 新規会員募集チラシの活用

### - 会員数 -

※2025/6時点 全108社

会員	社数
都市銀行等	7
地方銀行	45
信託銀行	3
外国銀行	7
保険会社	6
証券会社	5
信用金庫	1
信用農業協同組合連合会	1
リース会社	1
系統上部・政府系等	5
弁護士事務所	15
その他法人	12

### - 活動内容 -

- 各種イベント・セミナーを開催
- 雛形の整備・メモランダム等の公表

#### 【2025年度セミナー予定】

- 2025/5 新雛形セミナー
- 2025/6 LSEG共催セミナー “ベンチャー支援の現在地”
- 2025/7 契約書雛形解説セミナー “公表済契約書雛形解説”
- 2025/10 APLMA主催セミナー
- 2025/12 Bloomberg共催セミナー
- 2026/2 JSLAカンファレンス

### 入会するメリット



ネットワーキング

会員間の交流を促すイベント・懇親会への参加が可能に。



セミナーによる  
情報収集

会員限定セミナーへの参加が可能に。



雛形の解説・  
解説セミナー

会員限定で各種雛形の解説を公開しております。



e-ラーニング動画  
過去イベント動画

e-ラーニング動画や過去イベント動画を配信しております。

#### 【お問い合わせ先】

日本ローン債権市場協会 事務局  
E-mail : jslm\_01@okujsls.jp  
URL : https://www.jsla.org/

日本ローン債権市場協会  
JSLA Japan Syndication and Loan-trading Association



#### < JSLA HP >



#### 【年会費と会員種別について】

会員種別：正会員（総会での議決権あり）/会費100万円/年（非課税）  
会員種別：準会員（総会での議決権なし）/会費10万円/年（非課税）  
※2025/6時点の金額であり、今後変更される可能性があります。  
※入会に際してはJSLA理事会による審査がございます。  
※新規入会キャンペーンにつきましては、2025年1月～12月分の年会費が無料となり、2026年1月～12月分の年会費は2026年3月にお支払い頂きます。



## ◆ 2026年度活動に向けて

### JSLA初年度年会費無料の恒常制度化

- 2024年度より新規入会企業様の初年度年会費を免除するキャンペーンを実施
- 2026年度より初年度年会費免除を**恒常制度化**
- **単年度キャンペーンの継続があるかどうかわからないことによる入会希望企業の混乱**を排除
- 対象企業：初めて準会員※として入会する企業（※過去5年間入会実績がない先）
- 運用開始日：2026年1月1日以降に入会手続きが完了した先より適用

### 開催予定のイベント

- シローン業界における最新のトピックスやマーケットトレンド等、実務者様の知見向上に貢献
- 共催セミナーを継続、非会員企業様にも参加頂き、新規入会のきっかけをつくる

No.	セミナータイトル	開催予定時期
1	JSLAカンファレンス2026	2026年2月2日
2	JSLA・LSEG共催セミナー	2026年6月頃
3	JSLA実務者セミナー	2026年7月頃 (オンライン開催)
4	日本ローン債権市場セミナー	2026年10月頃
5	JSLA・Bloomberg共催セミナー	2026年12月頃

---

**ご清聴ありがとうございました。**

\*運営に関するご照会は  
JSLA事務局までお問い合わせください。



# JSLAカンファレンス2026

2026年2月2日(月)  
大手町三井ホール

---

---

# 対談

## ～2025年の総括とマーケット展望～



**JSLA会長** 株式会社三井住友銀行 ディストリビューション営業部長 佐武 康介

- キャピタルマーケット企画、財務企画、投資業務を中心に、幅広い領域で実務を経験
- シンガポール駐在を含む海外業務を経て、アジア・大洋州統括部および投資営業部にて業務に従事



**JSLA副会長** 株式会社みずほ銀行 シンジケーション部長 渡邊 修司

- 支店勤務を振り出しに大企業RM、国内シンジケーションのオリジネーション業務を経験
- みずほ証券デートキャピタルマーケットでの11年の経験を経て24年1月より現職



**JSLA副会長** 株式会社三菱UFJ銀行 ソリューションプロダクツ部長 木崎 聡

- 本邦投資銀行業務、日系大企業営業を中心に、営業本部、上海、香港、バンコクで勤務。
- 本邦シローン黎明期の2000年からシローン立ち上げ、2010年から中国投資銀行の立ち上げに従事。



**JSLA専務理事** 野村キャピタル・インベストメント株式会社 取締役  
ファイナンス・ソリューション部長 清水 比佐雄

- メガバンクから野村証券に転じて20年。ローンビジネスを立ち上げ、一貫してLBO/MBO・M&Aファイナンスを担当。
- 野村キャピタル・インベストメント(NCI)は、野村におけるローンエンティティで、アレンジから販売まで一貫通貫で取り扱う。